

WebMatrix を活用したホームページの制作





本書では、次の環境を基準に説明しています。

- OS : Windows 7
- Internet Explore 9
- WebMatrix 3.0
- WordPress 3.5.2

インストール時の画面など、予告なく変更される場合があります。

また、本書の著作権は日本マイクロソフト株式会社が保有しています。本書に掲載されたもの、およびデータは、著作権法上、個人で使用する以外、無断で複製、複写、転載、再配布することを禁じられています。

Microsoft、Windows、Office、Word、Excel は米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。本書中に登場するアプリケーション名などは一般に各メーカーの登録商標です。本書には©、®、TM マークは明記しておりません。

目次

はじめに.....	1
・ ホームページの仕組み	1
・ ブラウザの役割	3
・ Web サーバーとは	4
・ WebMatrix とは	4
1. HTML の基本を理解する	8
・ HTML とは.....	8
・ 文字を表示させるには	13
・ リンクをするには	24
・ 画像の挿入	32
・ スタイルシートを利用する	38
・ ファイルのパス	55
・ ホームページを公開しよう（FTP）	57
2. WordPress の基本を理解する	59
・ WordPress とは.....	59
・ WordPress のインストール.....	59
・ 基本サイトを構築するには.....	61
・ ホームページを公開しよう（Web 配置）	85
3. Challenge	86
・ PowerPoint を利用した部品の作成	86
・ 地図（Bing Map）の利用	88
参考	90
・ Windows Azure の活用	90

はじめに

▶ ホームページの仕組み

インターネットを使って調べ物をしたり、SNS (ソーシャルネットワークサイト) を利用したり、いまやインターネットでは、さまざまな情報がホームページという単位で表示されています。

しかしそれらのページがどのような構造で作られ、表示されているのかを知っている人は少ないのではないのでしょうか。

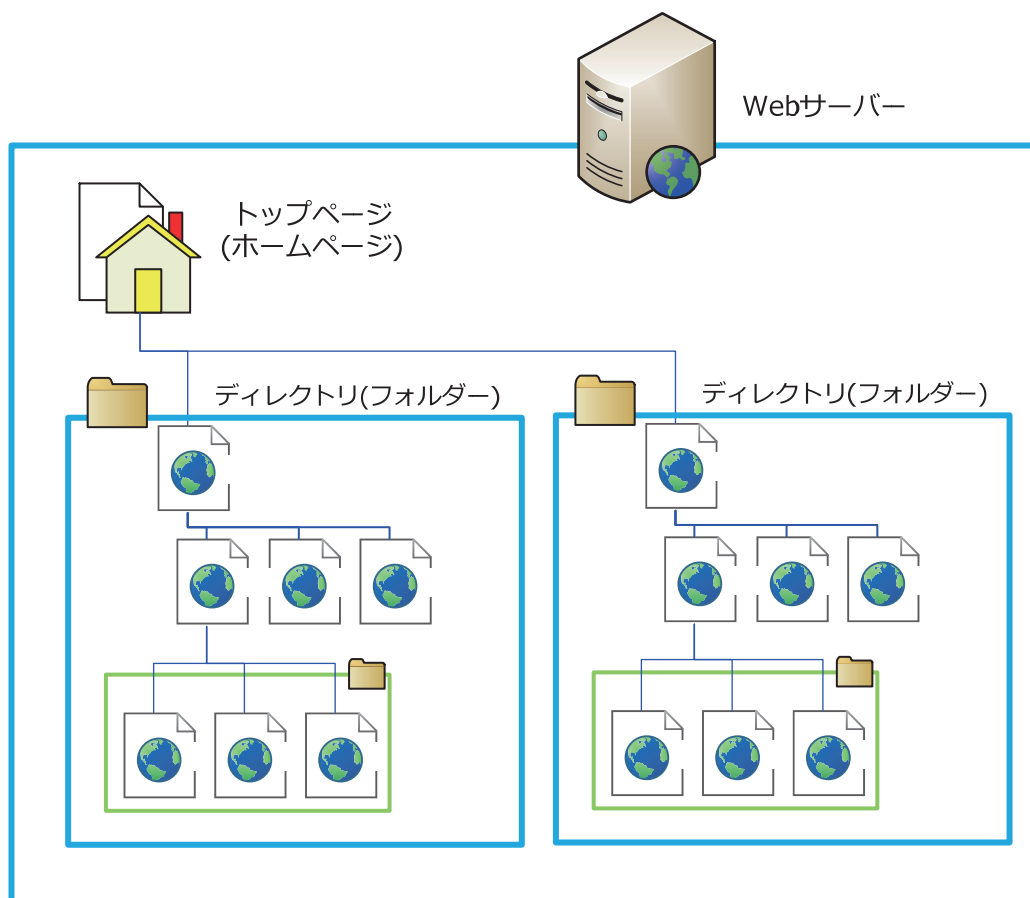
ホームページを作成するにあたって、ホームページの構造とそれらがどのようにして表示されているのかをまず知っておきましょう。

✓ ホームページの構造

ホームページは次の図のように、Web サーバーの中に保存されています。

入口となるトップページ (ホームページ) と、複数の Web ページで構成されており、それぞれのページがリンクされています。

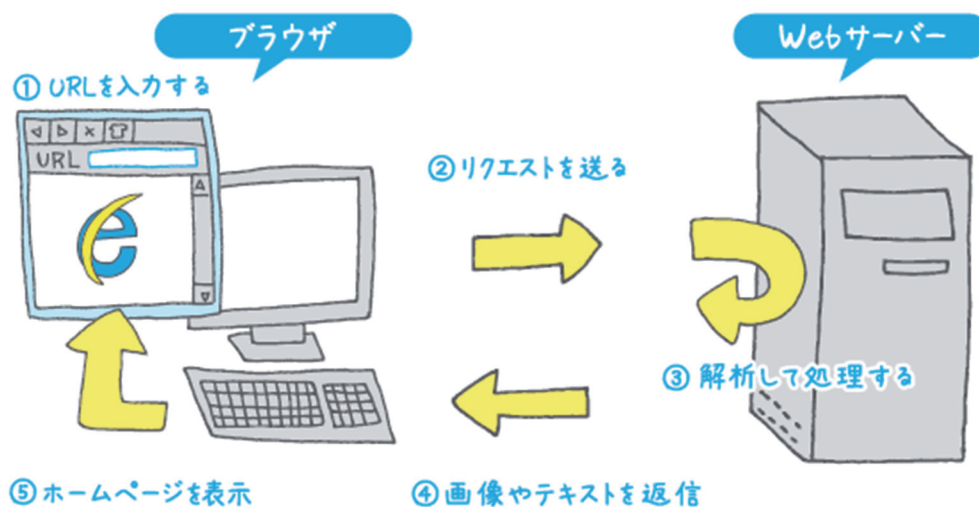
ページを管理する際に、ディレクトリ (フォルダー) を利用しています。



✓ ホームページが表示される仕組み

ホームページを画面に表示するためには、次の 5 項目のような手順を実行します。

- ① ユーザーが Internet Explorer や Firefox といった Web ブラウザに URL を指定する
- ② Web ブラウザが Web サーバーへどのような処理をするかリクエストを送る
- ③ Web サーバーがリクエストを解析して処理する
- ④ Web サーバーが画像やテキストを返信する
- ⑤ Web ブラウザがホームページを表示する



URL (Uniform Resource Locator) とは

URL とは、インターネット上にある Web ページの住所にあたるものです。

例 : <http://www.wakamono-up.jp/top.html>

http://	インターネットで情報をやり取りする際の通信規約	ftp://、https://などもある
www	World Wide Web の略	
ms-wakamono-up	名前	
jp	国名 jp (日本)、cn (中国)、Uk (イギリス)、fr (フランス) など	com、gov などもある
top.html	トップページの文書名 (省略可能)	

co.jp や ne.jp のように組織の属性と国名を組み合わせる場合もあります。

➤ ブラウザの役割

インターネットを閲覧するは、Internet Explorer や Safari、Chrome など Web ブラウザ (以下ブラウザと記述) と呼ばれる Web ページを見るためのソフトウェアを利用します。

このブラウザは、Web ページを見るために、次のような機能を持っています。

① Web ページの場所を指定する

インターネット上には数百億もの Web ページが存在します。そこで、アドレスバーに URL を入力することにより、自分がみたい Web ページを指定することができます。

② Web ページを表示する

Web サイトにある HTML ファイルを、人間が見やすい表示に変換します。

デザインデータやプログラムの実行、画像・動画や音楽の再生といったいろいろなデータを人間に分かりやすい形に変えてくれます。

③ Web ページの閲覧をサポート

Web ページの閲覧をしやすくするために、お気に入りの Web ページを「ブックマーク」したり、「戻る」矢印で直前見た Web ページに戻ったり、Web ページを最新の情報に更新するなど Web ページを快適に閲覧するための手助けをしてくれます。



Internet Explorer を起動して、画面を確認しましょう。

☞ スタート → すべてのプログラム → Internet Explorer



よく使用するボタンの場所と名前を確認しておきましょう。

名称		説明
①	戻る	直前に見ていたページに戻る、長押しして表示される一覧から、任意のページに戻る ことができる。
②	進む	ページに戻った場合に、次のページに進むことができる。
③	ホーム	ホームページ (スタートページ) を表示することができる。
④	お気に入り	よく閲覧するページを登録できる。
⑤	ツール	印刷を行ったり、インターネットオプションの設定をしたりできる。

➤ Web サーバーとは

Web サーバーとは、「ホームページの仕組み」で説明したように、インターネットを通じて受けた要求 (HTTP リクエスト) に応じて、HTML 文書をはじめとする情報を提供するシステムのことです。

Web サーバーには、グローバル IP アドレスが固定的に割り当てられ、常時インターネットに接続している必要があるため、自分のホームページを公開するためには、接続先のプロバイダーなどのサーバーを借りることになります。

また、作成したホームページを Web サーバーへ送る (アップロードする) 必要があります。

Web サーバーに、作成したファイルをアップロードするためには「FTP」という方法が代表的です。

「FTP」をおこなうためのツールはホームページ制作ソフトに内蔵されていたり、Web 上から無料でダウンロードしたりすることができます。

➤ WebMatrix とは

WebMatrix とは、Windows で簡単に Web サイトの構築を行うことができる

アプリケーションです。ホームページは「メモ帳」などのテキストエディタを使って作成します。

いろいろな種類のテキストエディタがありますが、今回の「ホームページをつくろう！」では、無償で利用できる WebMatrix のテキストエディタ機能を使ってホームページを作成していきます。

WebMatrix には FTP の機能も備わっています。

✓ WebMatrix のインストール

WebMatrix は Web からダウンロードして無償で利用できます。まず、以下のマイクロソフトのサイトにアクセスします。

<http://www.microsoft.com/japan/web/webmatrix/>

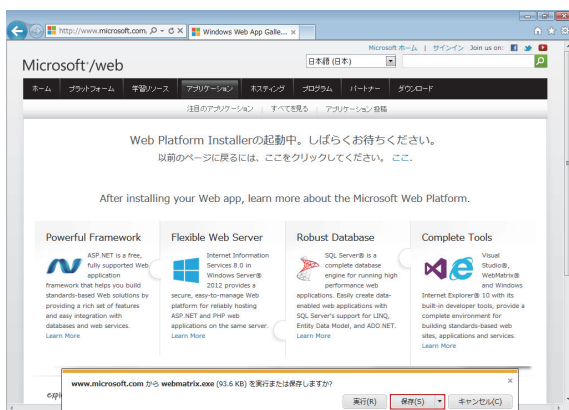
インストール手順



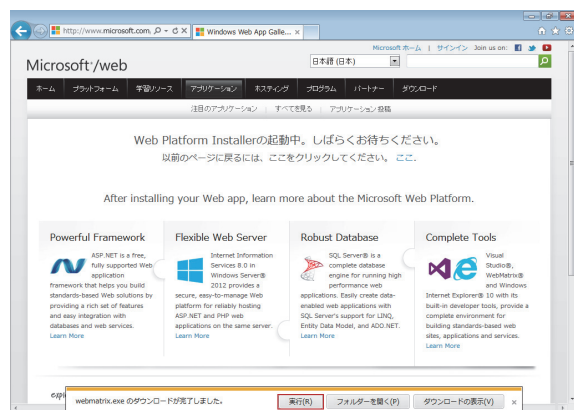
① 「WebMatrixのダウンロード」をクリック



② 「Get The Web Platform Installer」をクリック



③ [保存] をクリック



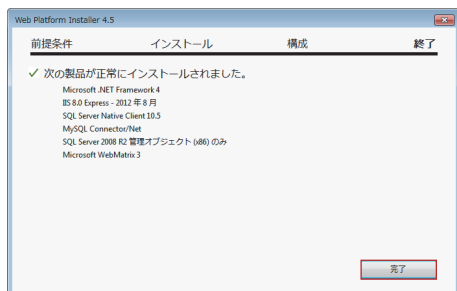
④ [実行] をクリック



⑤ [インストールをクリック]



⑥ ライセンス条項を確認して [同意する] をクリック



⑦ インストールの内容を確認して、[完了] をクリックする

✓ ワークスペースの作成

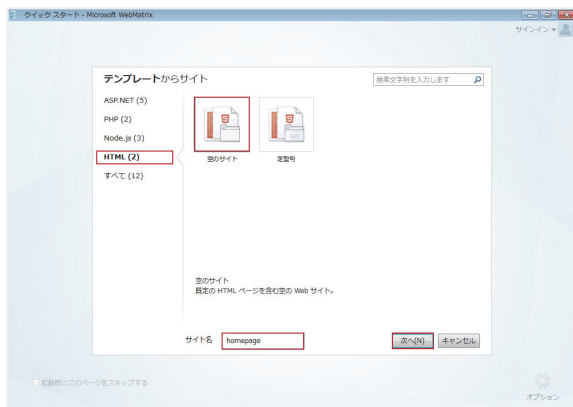
ホームページを保存するためのフォルダー（ワークスペース）を作成します。



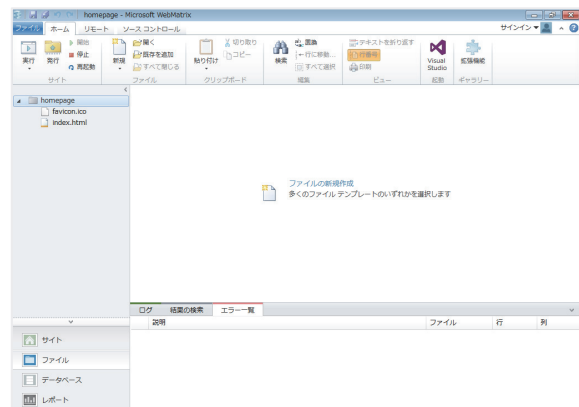
① WebMatrixを起動し、[新規] をクリック



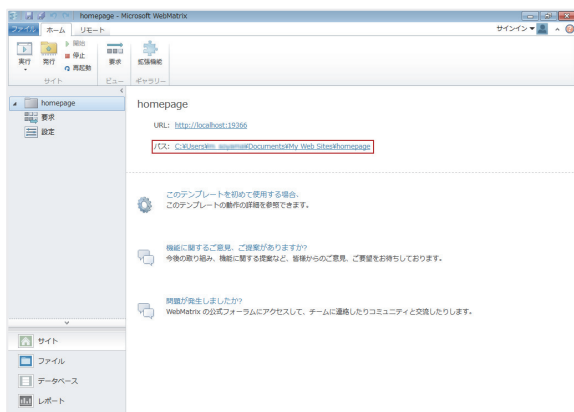
② [テンプレートギャラリー] をクリック



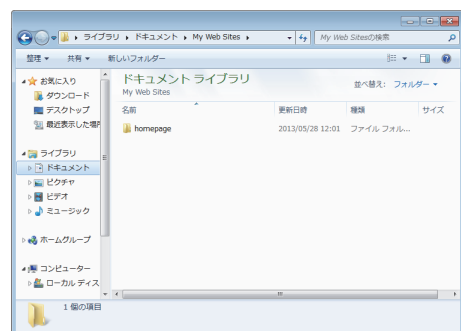
③ [HTML] から [空のサイト] を選択し、[サイト名] に「homepage」と入力後、[次へ] をクリック



④ 「空のサイト」が作成される



⑤ 左側のナビゲーションにある [サイト] をクリックするとフォルダーの保存場所を確認することができる



⑥ [スタート] ボタンから [ドキュメント] - [My Web Site] の順で開き「homepage」フォルダーが作成されていることを確認

これでワークスペースが作成されました。

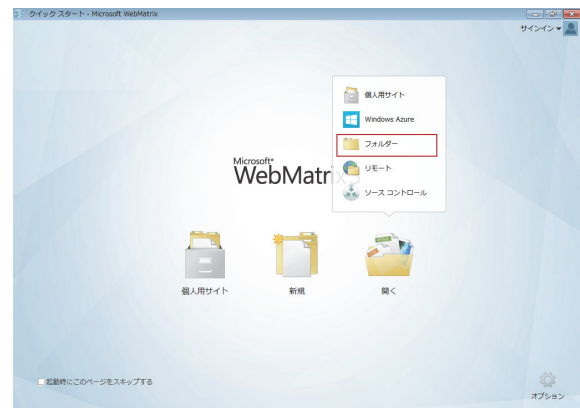
これから作成するWeb ページは、すべてここに収納されます。

✓ ワークスペースを開く

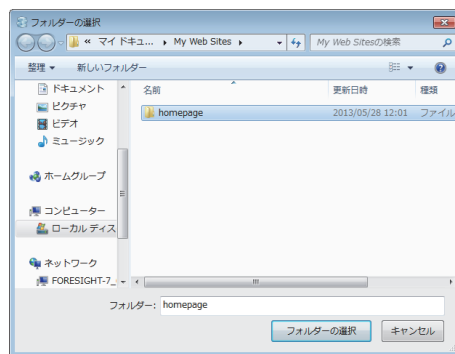
作成したワークスペースを再び開くのは、次の手順となります。



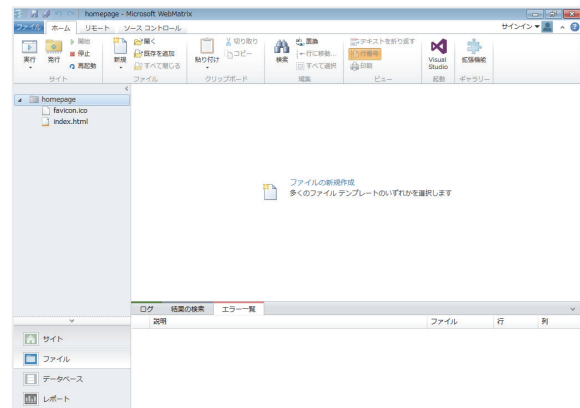
① WebMatrixを起動し、[開く] をクリック



② [フォルダー] をクリック



③ 「homepage」を選択して[フォルダーの選択] をクリック



④ サイトが開く

HTML の基本を理解する

➤ HTML とは

HTML (Hyper Text Markup Language) は、Web ページを作成するときに記述する言語のひとつで、Web ページはこの言語で書かれた HTML ファイルが元になっています。

HTML ファイルには「見出し」や「段落」「画像」などの部品が含まれていますが、その部品にタグと呼ばれる目印 (マークアップ記号) を付けて記述されています。

ここで実際に Web ページの HTML ファイルを見てみましょう。

- インターネットエクスプローラー (以後「IE」と表記) を起動する
- Alt キーを押して表示されるメニューから [表示] → [ソース] を選択する

実際に見えている画面



ソース

[ソース]を選択

✓ タグとは

ソースの中には < > で囲まれた文字がたくさんあります。

この < > に囲まれた文字が「タグ」で、< > の中に「見出し」や「段落」などの部品を表す文字を記述します。



例えば「<P> ～ </P>」は段落を表すタグです。タグを利用するときには、基本的に開始タグと終了タグをセットで使う必要があります。（一部に例外あり）



またこの例のように、タグの中にタグを入れ子にして利用することもできます。

POINT

タグは<●>～</●>をセットで使う！ 必ず半角文字で入力する！

✓ 拡張子の表示

パソコンで扱うファイルの名前には、そのファイルを表す「拡張子」がついていますが、初期状態では非表示になっています。HTML を記述するときには、拡張子が重要になるので、表示されるように設定を変更します。

- ドキュメントフォルダーを開く→ [整理] → [フォルダーと検索のオプション] を選択する
- [表示] タブの中にある [登録されている拡張子は表示しない] に入っているチェックをオフにする



代表的な拡張子の種類

拡張子	ファイルの種類	拡張子	ファイルの種類
.html	HTML ファイル	.jpg	JPEG 画像
.docx	WORD ファイル	.gif	GIF 画像
.xlsx	EXCEL ファイル	.bmp	BMP 画像
.txt	テキストファイル	.mp3	MP3 サウンド

他にも拡張子はたくさんあります。よくわからない拡張子を見つけたら、インターネット上の拡張子辞典などで検索してみましょう。

参考サイト「拡張子辞典」<http://www.jisyo.com/viewer/>

✓ HTML ファイルを開くには

HTML ファイルは、ダブルクリックをして開くとブラウザが起動し、Web ページとして見ることができますが、ソースを編集するためにはテキストエディタを利用します。

本書では、WebMatrix をテキストエディタとして利用します。

✓ Web サイトを企画する

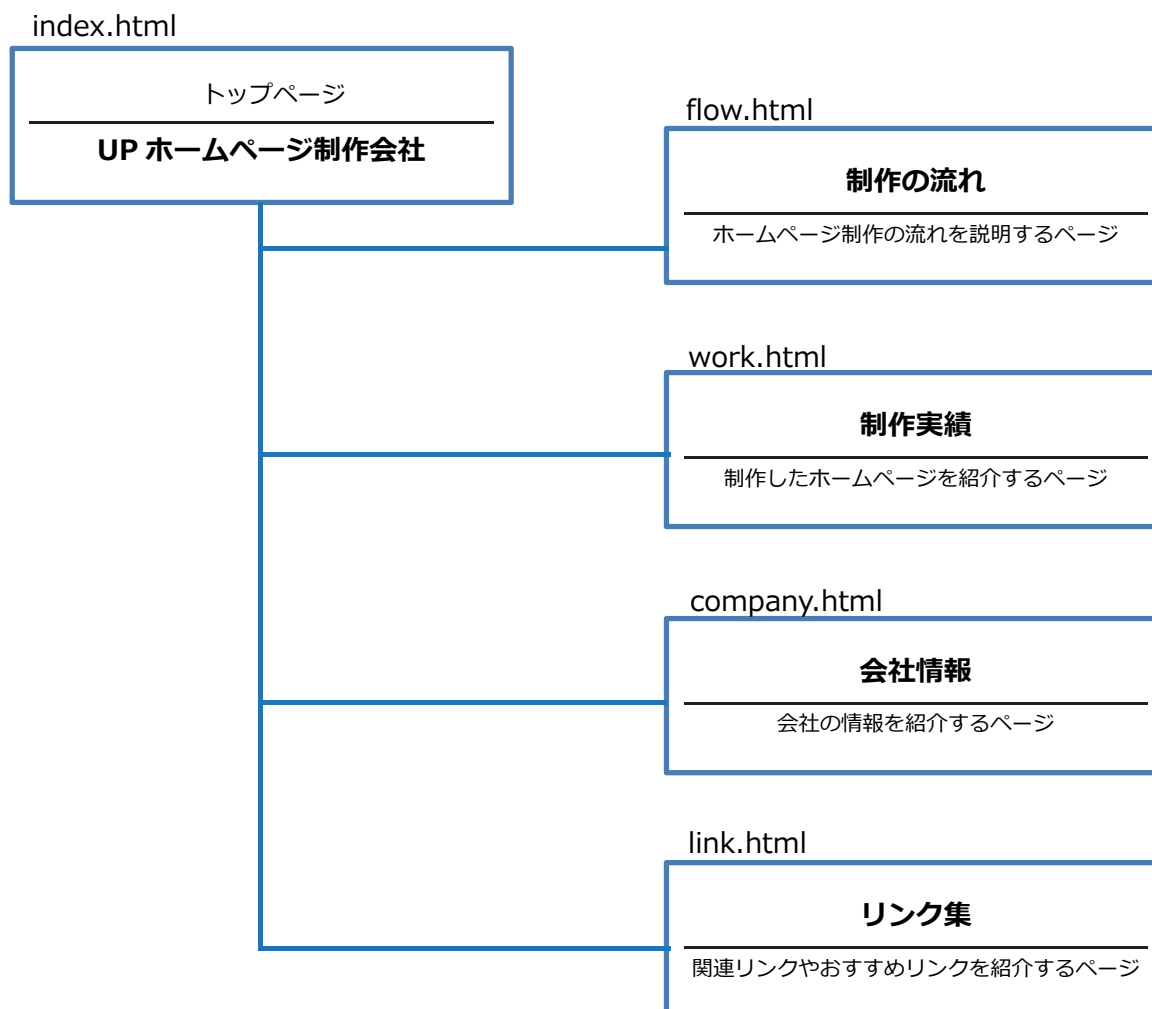
Web サイトとは、1 冊の本のようにまとめて公開されている Web ページの集まりのことです。

Web サイトには、入口となるトップページ (ホームページ) と、それ以外の Web ページや画像ファイルなどがあり、それぞれがリンクによってつながっています。

「ホームページを作成する」ということは、「= Web サイトとそれを構成する Web ページを作成する」ということです。

ホームページを作成するには、まず Web サイトの構成を考える必要があります。

このテキストでは、「中小企業むけのホームページ制作会社を紹介する」をテーマに、次のような構成の Web サイトを作成します。



Web サイトを企画するときに、確認すべき内容は次のようなものになります。

- サイトの目的：会社を紹介して集客するなど、何のためのサイトなのか目的を明確にします
- 対象となるユーザー：主に見てもらいたいユーザーを想定します
- サイトの構成：Web ページの数や、Web ページ同士のリンクの仕方などを具体的に考えます
- 素材の確認：どのような画像素材を使うのか、または使えるのかの確認をします
- サイトのデザインコンセプト：どのようなデザインにしたいのかを考えます



「企業」または「個人商店」のホームページを作成するために、Web サイトを企画しましょう。

目的	
対象	
素材	画像を必ず 1 つ使用すること
デザインコンセプト	
色の構成	

※サイトの構成：会社情報とリンク集のページは必ず作成してください

index.html

トップページ

ページ名：

ページ名：

company.html

会社情報

会社の情報を紹介するページ

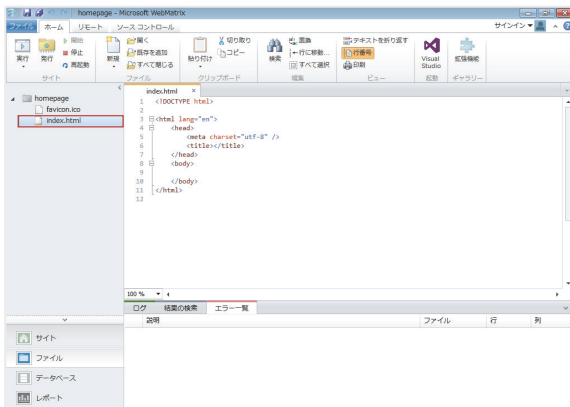
link.html

リンク集

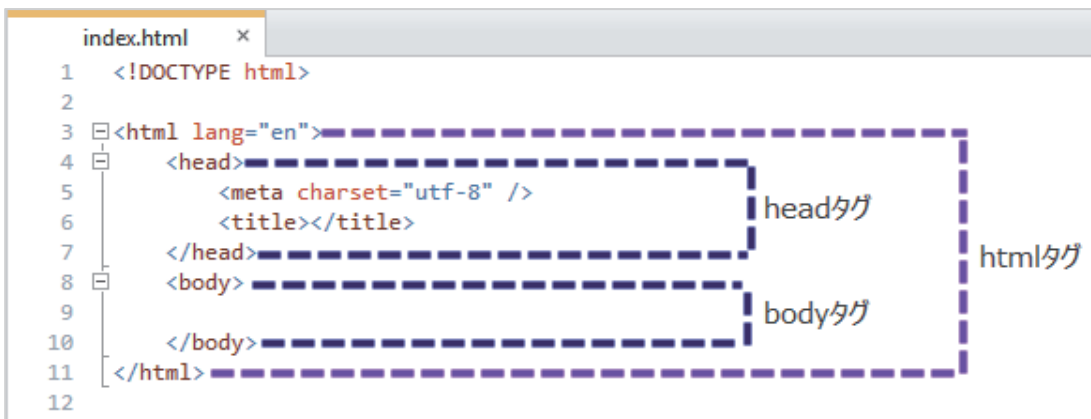
関連リンクやおすすめリンクを紹介するページ

✓ HTML ファイルの基本となる要素

サイトには、既定で「index.html」というファイルが作成されているので、開いてみましょう。



すでにいくつかのタグが入力されています。このタグが HTML ファイルを構成する基本的なタグとなります。



<code><html> ~ </html></code>	HTML 文書であることを示すタグ
<code><head> ~ </head></code>	タイトルなどのページ全体の情報を示すタグ
<code><body> ~ </body></code>	本文を示すタグ



その他のタグの意味

<!DOCTYPE html> は文書タイプ名が「HTML」であることを表しています。

<html lang="en"> は、使用言語を表し、「en」は英語のホームページという意味になります。これから作成するのは日本語のホームページなので、日本語の意味を持つ「ja」となるように書き直しておきましょう。

<html lang = "en"> → <html lang = "ja">

<meta charset="utf-8"> は文字コードが「utf-8」であるということです。

各国の文字、アクセント記号、漢字の利用が可能です。終了タグはありません。

➤ 文字を表示させるには

✓ ページにタイトルを付ける

Web ページを開くと、ブラウザのタイトルバー（一番上の部分）にページのタイトルが表示されます。まずこのタイトルを、表示してみましょう。

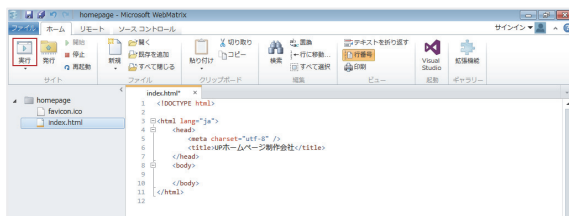
タイトルは「お気に入り」に登録した時の見出しや、検索サイトの検索結果でも使われるので、必ず設定するようにしましょう。



```
index.html* x
1 <!DOCTYPE html>
2
3 <html lang="ja">
4   <head>
5     <meta charset="utf-8" />
6     <title>UPホームページ制作会社</title>
7   </head>
8   <body>
9
10  </body>
11 </html>
12
```

<title> ~ </title> ページのタイトルを示すタグ

入力が終了したらブラウザで開いて、タイトルが表示されているかを確認しましょう。



[ホーム] タブの [実行] をクリック



ブラウザが起動し、Web ページが表示される

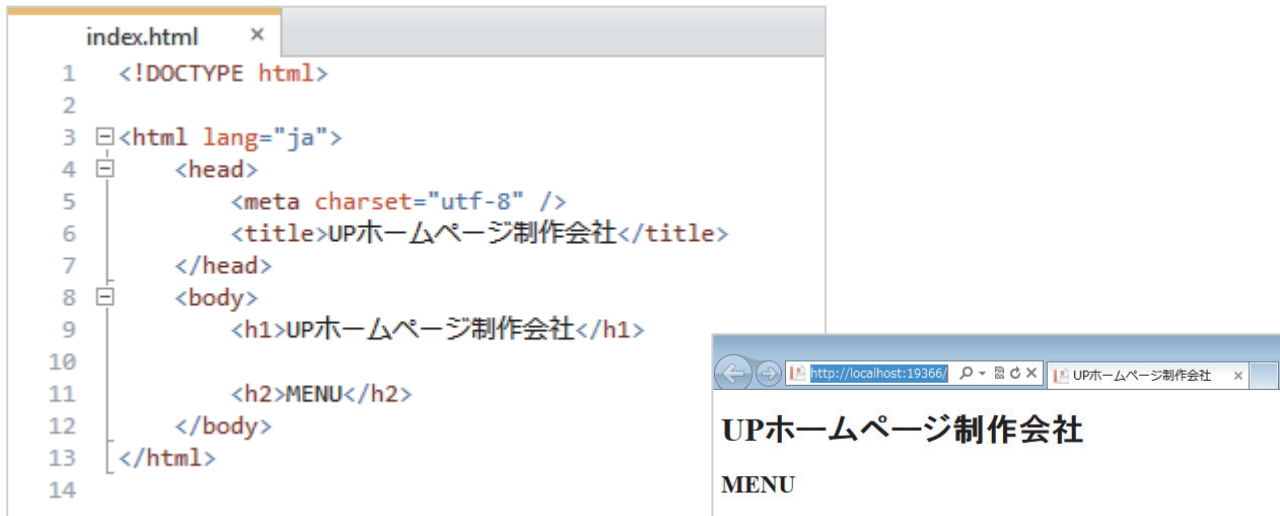


ブラウザについて

文字とタグで作られた HTML ファイルを Web ページとして表示するには「ブラウザ」と呼ばれるソフトウェアが必要です。マイクロソフト社の「Internet Explorer」が一番有名ですが、他にも Google 社の「Google Chrome」、Apple 社の「Safari」、Mozilla の「Firefox」などがあります。実は、ブラウザによって Web ページの表示の仕方が異なる場合がありますので、本格的にホームページを作成する場合は、それぞれのブラウザで表示の確認をすることが望ましいでしょう。

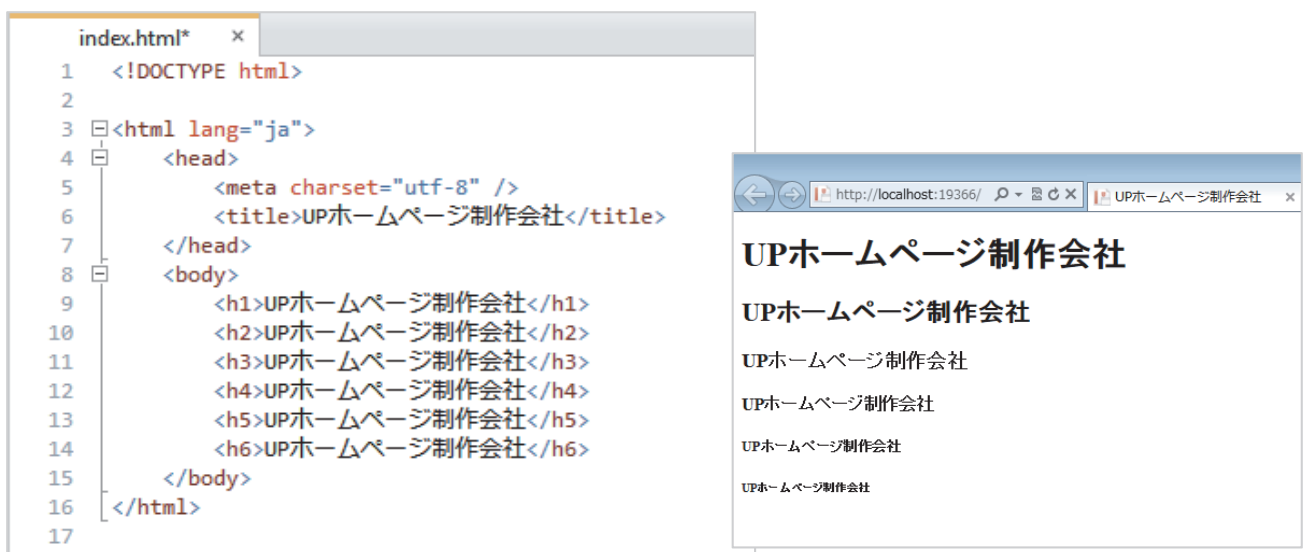
✓ 見出し

次に本文中に見出しを表示してみましょう。



<h1> ~ </h1>	最上位の見出し（大見出し）を設定する
<h2> ~ </h2>	下位の見出し（小見出し）を設定する
<h3> ~ </h3>	
<h4> ~ </h4>	
<h5> ~ </h5>	
<h6> ~ </h6>	より小さい見出しを設定する

「h」の後ろの数字を変えることで文字の大きさが異なる見出しをつけることができます。
文章の構成や好みによって使い分けましょう。



✓ 改行と段落

ページの主な内容となる文章を入力しましょう。

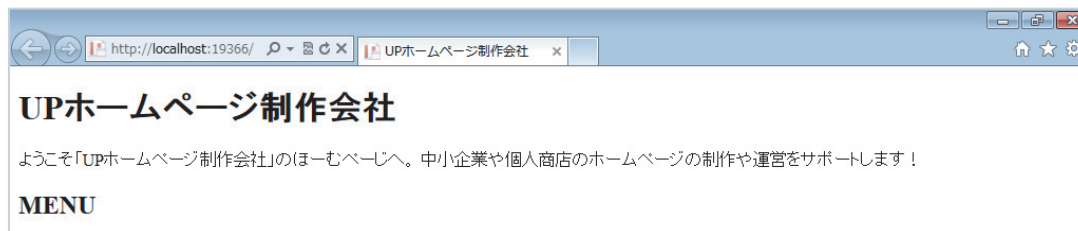
文章を入力するときには段落を指定するタグと改行を指定するタグが重要になります。

```
index.html* x
1  <!DOCTYPE html>
2
3  <html lang="ja">
4  <head>
5    <meta charset="utf-8" />
6    <title>UPホームページ制作会社</title>
7  </head>
8  <body>
9    <h1>UPホームページ制作会社</h1>
10
11    <p>ようこそ「UPホームページ制作会社」のホームページへ。
12      中小企業や個人商店のホームページの制作や運営をサポートします！</p>
13
14    <h2>MENU</h2>
15  </body>
16 </html>
17
```

<p> ~ </p>

囲んだ文章を1つの段落として表示するタグ
自動的に段落の上下に1行分の余白が入る

入力後、上書き保存してブラウザで確認すると下記のようにになります。



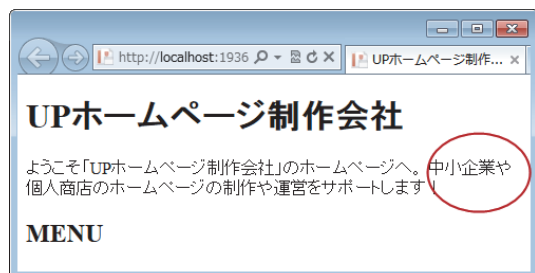
ソースで改行していても、ブラウザ上では改行されません。改行するためには改行タグを使用します。

```
index.html* x
1  <!DOCTYPE html>
2
3  <html lang="ja">
4  <head>
5    <meta charset="utf-8" />
6    <title>UPホームページ制作会社</title>
7  </head>
8  <body>
9    <h1>UPホームページ制作会社</h1>
10
11    <p>ようこそ「UPホームページ制作会社」のホームページへ。<br>
12      中小企業や個人商店のホームページの制作や運営をサポートします！</p>
13
14    <h2>MENU</h2>
15  </body>
16 </html>
17
```

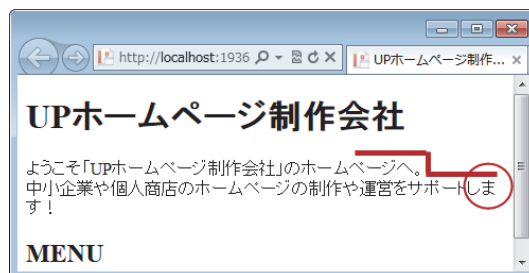

指定した位置で強制的に改行する（終了タグはない）

ブラウザ上では、画面に入りきらない文字は自動的に折り返しされますが、折り返しではなく強制的に改行したい場合は `
` タグを使用します。

折り返しの例：



改行した例：



「index.html」を上書き保存しておきましょう。

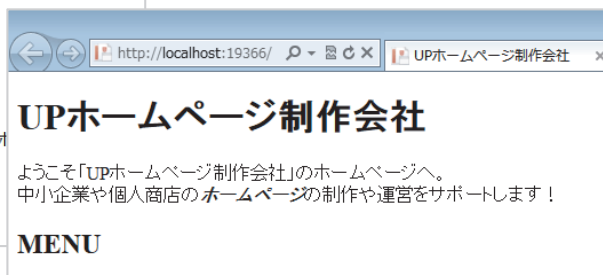
✓ 文字を強調表示する

段落内の一部の文字を強調してみましょう。強調の度合いによって2種類のタグがあります。

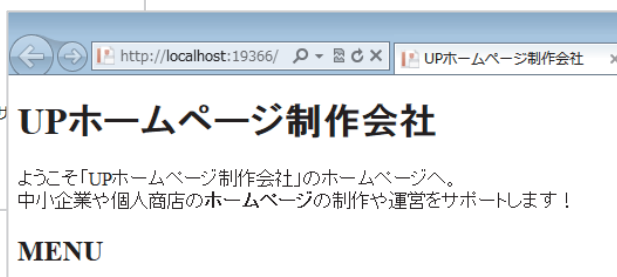
両方試してみましょう。（最終的には `strong` タグで保存してください）

文字を斜体で表示する

```
index.html* x
1 <!DOCTYPE html>
2
3 <html lang="ja">
4   <head>
5     <meta charset="utf-8" />
6     <title>UPホームページ制作会社</title>
7   </head>
8   <body>
9     <h1>UPホームページ制作会社</h1>
10
11     <p>ようこそ「UPホームページ制作会社」のホームページへ。<br>
12       中小企業や個人商店の<em>ホームページ</em>の制作や運営をサ
13
14     <h2>MENU</h2>
15   </body>
16 </html>
17
```



```
index.html* x
1 <!DOCTYPE html>
2
3 <html lang="ja">
4   <head>
5     <meta charset="utf-8" />
6     <title>UPホームページ制作会社</title>
7   </head>
8   <body>
9     <h1>UPホームページ制作会社</h1>
10
11     <p>ようこそ「UPホームページ制作会社」のホームページへ。<br>
12       中小企業や個人商店の<strong>ホームページ</strong>の制作や運営をサ
13
14     <h2>MENU</h2>
15   </body>
16 </html>
17
```



` ~ ` 囲んだ文字を強調し、ブラウザ上では斜体で表示される

` ~ ` 囲んだ文字を強調し、ブラウザ上では太字で表示される

基本的な書式設定の中に、文字の大きさや色などが含まれていないのを不思議に思う方もいるかもしれませんが。文字の書式を設定するためには、 タグの size 属性や color 属性を利用します。

しかし現在では、この タグは非推奨要素となっており、利用することはお勧めできません。

そこで文字の大きさや色に関しては、スタイルシートを使用して指定します。

スタイルシートについては「P.38 スタイルシートを利用する」で学習します。

✓ 箇条書き (リスト) の作成

メニューを箇条書きにしましょう

```
index.html* x
3 <html lang="ja">
4 <head>
5   <meta charset="utf-8" />
6   <title>UPホームページ制作会社</title>
7 </head>
8 <body>
9   <h1>UPホームページ制作会社</h1>
10
11   <p>ようこそ「UPホームページ制作会社」のホームページへ。<br>
12     中小企業や個人商店の<strong>ホームページ</strong>の制作や運営をサポートします！</p>
13
14   <h2>MENU</h2>
15
16   <ul>
17     <li>制作の流れ</li>
18     <li>実績</li>
19     <li>会社情報</li>
20     <li>リンク集</li>
21   </ul>
22 </body>
23 </html>
```

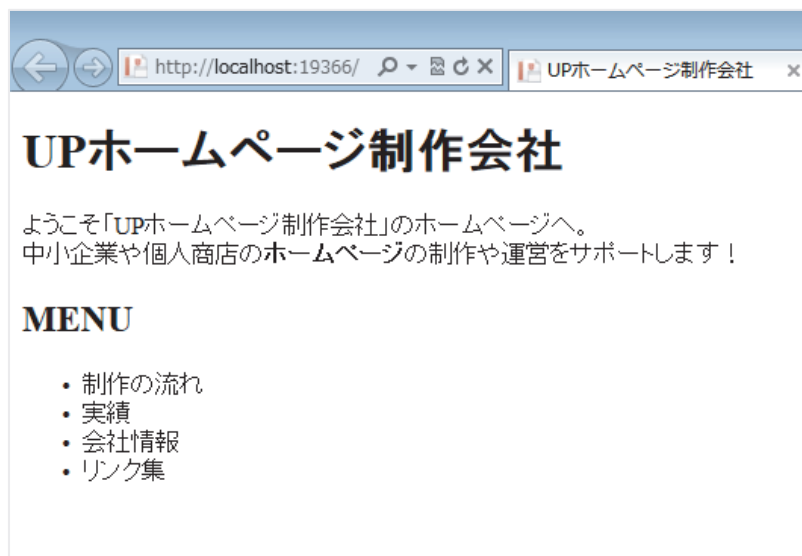
 ~

囲んだ範囲が箇条書きであることを示すタグ

 ~

箇条書きの1項目を作るタグ、箇条書きの数だけ繰り返す

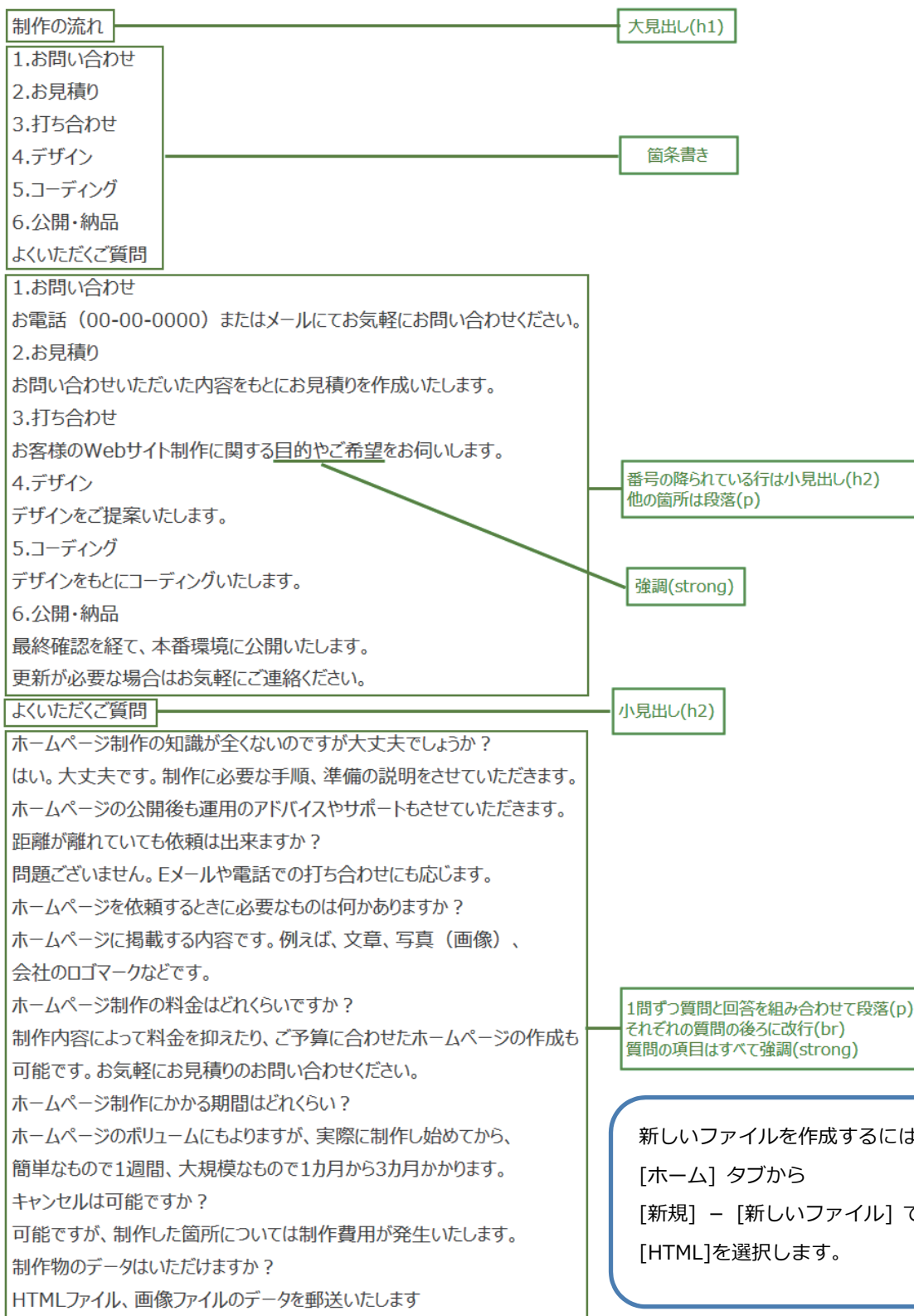
箇条書きを設定すると、自動的に行頭に「・」記号がつけられ、箇条書き全体が少し右にずれます。





ここまで学習してきたことをふまえて、「flow.html」を作成しましょう。

ページタイトルを「制作の流れ」として、下記の文章を指示のとおりを設定しましょう。



解答

見本のようにになりましたか？ できなかったところは復習しておきましょう。

制作の流れ

- 1.お問い合わせ
- 2.お見積り
- 3.打ち合わせ
- 4.デザイン
- 5.コーディング
- 6.公開・納品
- よくいただく質問

1.お問い合わせ

お電話(00-00-0000)またはメールにてお気軽にお問い合わせください。

2.お見積り

お問い合わせいただいた内容をもとにお見積りを作成いたします。

3.打ち合わせ

お客様のWebサイト制作に関する**目的**や**希望**をお伺いします。

4.デザイン

デザインをご提案いたします。

5.コーディング

デザインをもとにコーディングいたします。

6.公開・納品

最終確認を経て、本番環境に公開いたします。

更新が必要な場合はお気軽にご連絡ください。

よくいただく質問

ホームページ制作の知識が全くないのですが大丈夫でしょうか？

はい。大丈夫です。制作に必要な手順、準備の説明をさせていただきます。
ホームページの公開後も運用のアドバイスやサポートもさせていただきます。

距離が離れていても依頼は出来ますか？

問題ございません。Eメールや電話での打ち合わせにも応じます。

ホームページを依頼するときに必要なものは何かありますか？

ホームページに掲載する内容です。例えば、文章、写真(画像)、会社のロゴマークなどです。

ホームページ制作の料金はどれくらいですか？

制作内容によって料金を抑えたり、ご予算に合わせたホームページの作成も可能です。
お気軽にお見積りのお問い合わせください。

ホームページ制作にかかる期間はどれくらい？

ホームページのボリュームにもよりますが、実際に制作し始めてから、簡単なもので1週間、大規模なもので1ヵ月から3ヵ月かかります。

キャンセルは可能ですか？

可能ですが、制作した箇所については制作費用が発生いたします。

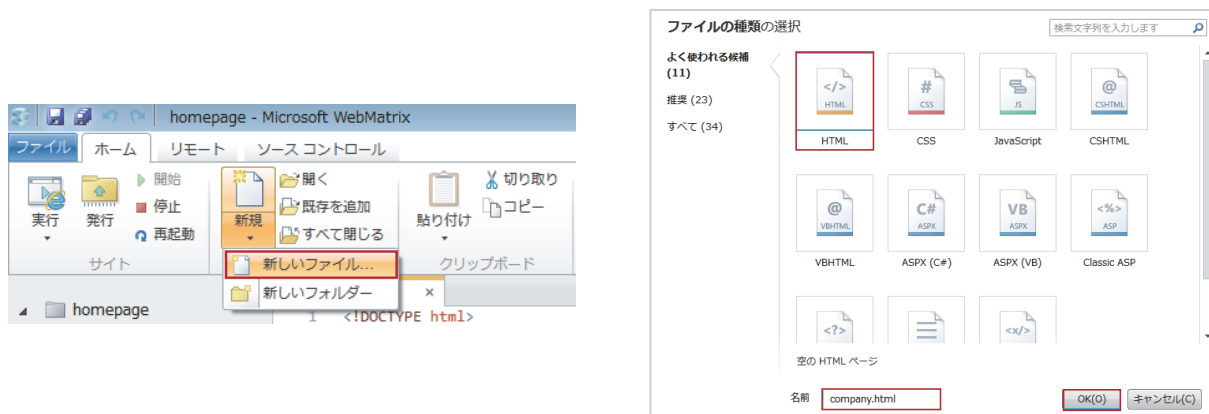
制作物のデータはいただけますか？

HTMLファイル、画像ファイルのデータを郵送いたします。

✓ テーブルの作成

Web ページ上で表を使うと項目をわかりやすく並べて見せることができます。

「UP ホームページ制作会社」の会社情報ページを作るために、「company.html」という名前で新規ページを作成してください。



- ① [ホーム] タブの [新規] から [新しいファイル] をクリック
- ② [ファイルの種類を選択] で「HTML」を選択し
[名前] に「company.html」と入力、[OK] をクリック

ページタイトルと大見出し (h1) に「会社情報」と設定します。

```
company.html* x
1 <!DOCTYPE html>
2
3 <html lang="ja">
4   <head>
5     <meta charset="utf-8" />
6     <title>会社情報</title>
7   </head>
8   <body>
9
10    <h1>会社情報</h1>
11
12  </body>
13 </html>
14
```

表を作成し、会社情報として次の内容を入力します。

名称	UP ホームページ制作会社
事業内容	ホームページ制作／ホームページ運用
所在地	東京都立川市高松町 2-9-22 生活館ビル 3F
資本金	1,700 万円
設立	1999 年 2 月 7 日
従業員数	30 名

表の骨組みとなる、枠を作成します。

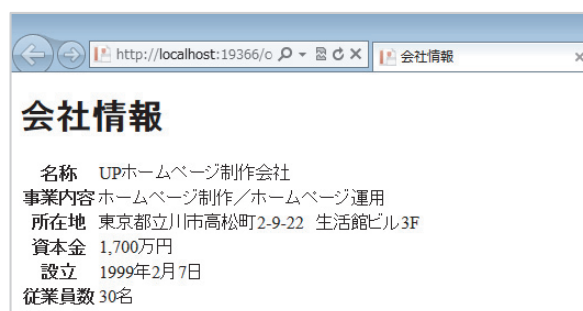
6 行分のタグを先に入力しましょう。(1 行分作成したら、コピー＆ペーストをします)

```
company.html* x
8  <body>
9
10  <h1>会社情報</h1>
11
12  <table>
13    <tr>
14      <th></th>
15      <td></td>
16    </tr>
17    <tr>
18      <th></th>
19      <td></td>
20    </tr>
21    <tr>
22      <th></th>
23      <td></td>
24    </tr>
25    <tr>
26      <th></th>
27      <td></td>
28    </tr>
29    <tr>
30      <th></th>
31      <td></td>
32    </tr>
33    <tr>
34      <th></th>
35      <td></td>
36    </tr>
37  </table>
38
39 </body>
40 </html>
```

<table> ~ </table>	囲んだ範囲が表であることを示すタグ
<tr> ~ </tr>	表の中の 1 行を指定するタグ
<th> ~ </th>	見出し用のセルを指定するタグ
<td> ~ </td>	行の中の 1 セルを指定するタグ

次に内容を入力します。

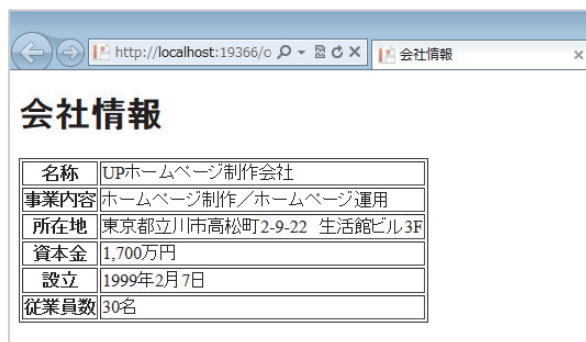
```
company.html* x
8  <body>
9
10  <h1>会社情報</h1>
11
12  <table>
13    <tr>
14      <th>名称</th>
15      <td>UPホームページ制作会社</td>
16    </tr>
17    <tr>
18      <th>事業内容</th>
19      <td>ホームページ制作／ホームページ運用</td>
20    </tr>
21    <tr>
22      <th>所在地</th>
23      <td>東京都立川市高松町2-9-22 生活館ビル3F</td>
24    </tr>
25    <tr>
26      <th>資本金</th>
27      <td>1,700万円</td>
28    </tr>
29    <tr>
30      <th>設立</th>
31      <td>1999年2月7日</td>
32    </tr>
33    <tr>
34      <th>従業員数</th>
35      <td>30名</td>
36    </tr>
37  </table>
38
39 </body>
40 </html>
```



区切りをはっきりさせるために、表の罫線を表示させます

```
company.html* x
8  | <body>
9  |
10 |   <h1>会社情報</h1>
11 |
12 |   <table border="1">
13 |     <tr>
14 |       <th>名称</th>
15 |       <td>UPホームページ制作会社</td>
16 |     </tr>
17 |     <tr>
18 |       <th>事業内容</th>
19 |       <td>ホームページ制作／ホームページ運用</td>
20 |     </tr>
21 |     <tr>
22 |       <th>所在地</th>
23 |       <td>東京都立川市高松町2-9-22 生活館ビル3F</td>
24 |     </tr>
25 |     <tr>
```

border = "幅" table タグの属性、罫線の幅を指定したピクセル数で表示する



複数行にまたがるセルを作成するには（セルの結合）

エクセルやワードで出てくる「セルの結合」。

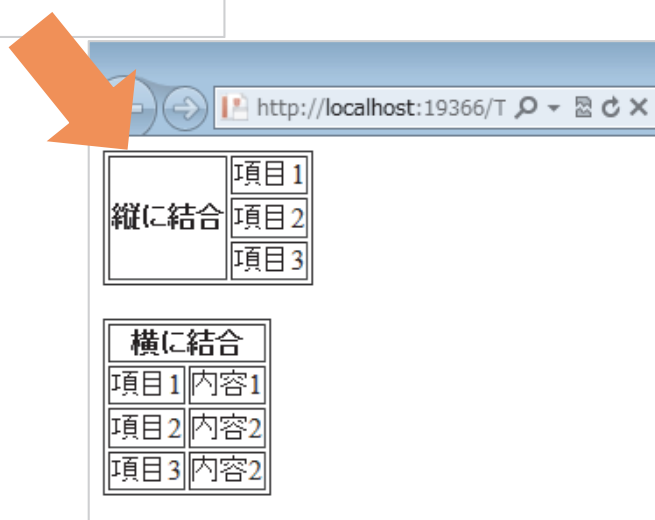
HTML でも同じように複数の行や列にまたがるセルを作ることができます。

<th> タグや <td> タグに下記の属性を設定してみましょう。

rowspan = "数" 行（縦）方向にまたがるセルの数を指定する

colspan = "数" 列（横）方向にまたがるセルの数を指定する

```
Table.html x
5      <meta charset="utf-8" />
6      <title>セルの結合</title>
7  </head>
8  <body>
9      <table border="1">
10         <tr>
11             <th rowspan="3">縦に結合</th>
12             <td>項目1</td>
13         </tr>
14         <tr>
15             <td>項目2</td>
16         </tr>
17         <tr>
18             <td>項目3</td>
19         </tr>
20     </table>
21
22     <br>
23
24     <table border="1">
25         <tr>
26             <th colspan="2">横に結合</th>
27         </tr>
28         <tr>
29             <td>項目1</td>
30             <td>内容1</td>
31         </tr>
32         <tr>
33             <td>項目2</td>
34             <td>内容2</td>
35         </tr>
36         <tr>
37             <td>項目3</td>
38             <td>内容2</td>
39         </tr>
40     </table>
```



➤ リンクをするには

✓ リンクの仕組み

Web ページは文書や、画像、表、段落などの大きさや配置を指定する HTML ファイルで構成されていることは既に学習しました。それぞれの HTML ファイルが相互につながることで複数のページを持った一つのホームページが完成します。このページ同士をつなげることを「リンク」といいます。

リンクを設定すると、ブラウザ上で青い下線付きで表示され、そこをクリックすると自分のホームページ内の他のページや、外部のページに移動することができます。（移動先を「リンク先」と呼びます）

リンクには次のような種類があります。

リンクの種類	リンクの仕方
内部リンク	自分のホームページ内の各ページ間のリンクのこと。
外部リンク	自分のサイトから他のサイトへのリンクのこと。
ページ内リンク	同じページ内のリンクのこと。

✓ 同じ Web サイト内でのリンク

まずはトップページから他のページ（出来ている分まで）のリンクを張りましょう。「index.html」ファイルを WebMatrix で開いて下記のように入力してください。

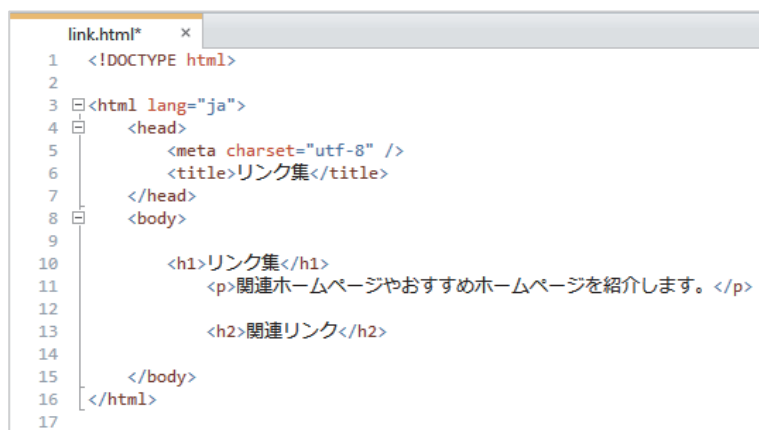
<code><a> ~ </code>	囲んだ文字列にリンクを設定するタグ
<code>href = "値"</code>	a タグの属性のひとつ。リンク先を指定する " " の中には URL やファイル名などを入力する

✓ 外部の Web サイトへのリンク

新たにリンクだけのページを作成し、外部のサイトへリンクを張りましょう。外部サイトへのリンクを集めて、リンク集を作成するときには、自分のホームページの内容に関連があるサイトや、知り合いのサイト、ホームページ作成時に素材などを使用したサイトにリンクを張ることが多いです。外部サイトによっては、リンクの張り方を指定しているところもありますので、張る前に確認をしましょう。

HTML ファイルを新規作成して、下記の設定をしましょう。

- ファイル名を「link.html」として保存
- 基本のタグ 3 つ、文字コードの設定、ページタイトルは「リンク集」と設定
- 「リンク集」という大見出し (h1)、「関連リンク」という小見出し (h2) を作成
- 大見出しあとに「関連ホームページやおすすめホームページを紹介します。」と入力して段落 (p) の設定をする。



```
link.html* x
1 <!DOCTYPE html>
2
3 <html lang="ja">
4   <head>
5     <meta charset="utf-8" />
6     <title>リンク集</title>
7   </head>
8   <body>
9
10    <h1>リンク集</h1>
11    <p>関連ホームページやおすすめホームページを紹介します。</p>
12
13    <h2>関連リンク</h2>
14
15  </body>
16 </html>
17
```

次に、小見出しの下に下記のとおり入力してください。

<p>

- 「若者 UP プロジェクト」IT を活用した若者の就労支援プロジェクト

マイクロソフト (Microsoft) が支援する若者の就労支援プロジェクト。マイクロソフトの最新テクノロジーを使った IT スキル講習と地域若者サポートステーションの就労支援が組み合わされた新しいパソコン講座「若者 UP プロジェクト」は、進路・仕事の選択の幅を広げ、就職の機会をグンと広がります。

- マイクロソフト

日本のお客様向けのマイクロソフトのサイト。

Windows、Office、開発ツール、ビジネスソリューション、家庭用ソフト、Xbox 等の日本語版製品の紹介、技術、セキュリティ、イベント、最新ダウンロードに関する情報を掲載しています。

- NPO 法人「育て上げ」ネット

「生活改善」「トレーニング」「就活サポート」「ウィークタイズプログラム」の 4 つのプログラムで、就労に向けて少しずつステップアップ

</p>

入力できたら外部サイトへリンクを張っていきます。

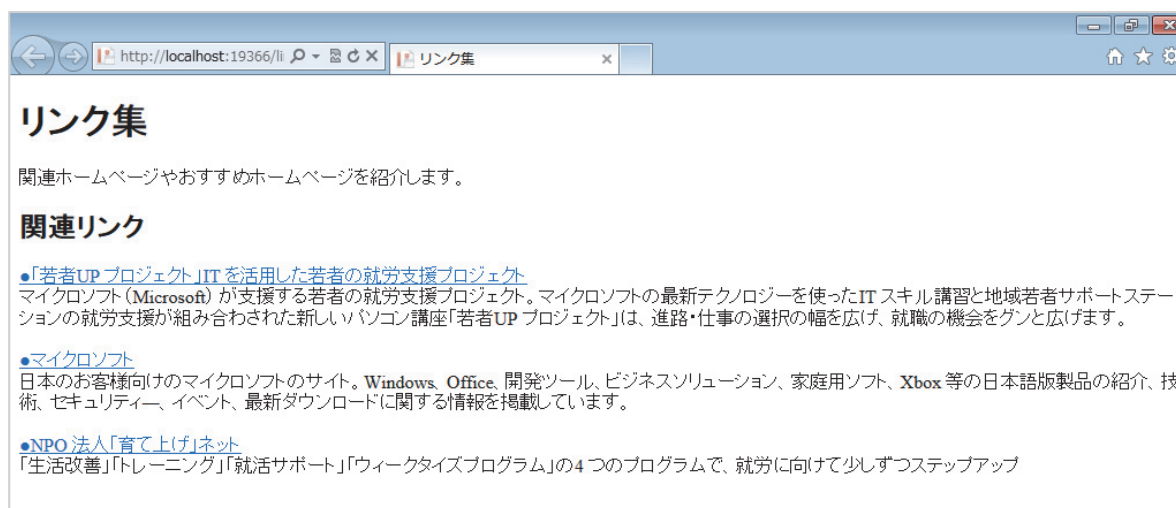
それぞれのホームページ名のところに下記のように入力してください。

`●「若者 UP プロジェクト」IT を活用
した若者の就労支援プロジェクト`

`●マイクロソフト`

`●NPO 法人「育て上げ」ネット`

外部ページへリンクを張る場合は、href 属性の値にそのサイトの URL を入力します。URL は一文字でも間違えると正しくリンクを張れないので気をつけて入力しましょう。(「.」と「,」の違いなど) 実際にはブラウザのアドレスバーから URL を丸ごとコピー・貼り付けをして利用することがほとんどです。上書き保存をしたらブラウザで開いてみましょう。



それぞれのリンクをクリックして、ホームページがきちんと表示されるか確認してみましょう。

表示されない場合はもう一度 WebMatrix で URL が正しく表示されているか、タグと属性がきちんと入力されているかチェックしましょう。



外部リンクについて

外部のサイトにリンクを張る際には、リンク先のページがリンクを許可しているか確認しましょう。サイトによっては「リンク先は必ずトップページにしてください」、「リンクを張る場合は事前に連絡をください」などと記載されている場合があります。実際、そこまでの強制力はないのですが、リンク先と良い関係を築きたいならできるだけ相手の希望にそった形でリンクを張るようにしましょう。

また、サイトによってはバナーと呼ばれるホームページを宣伝する画像を用意している場合があります。画像の表示の仕方はあとのレッスンで学習します。

✓ 同じページ内でのリンク

次は、同じページ内でリンクを張る方法です。

先ほどに作成した「flow.html」を WebMatrix で開きましょう。

ページの上にある、箇条書きの部分をクリックすると、本文中の見出し部分へジャンプするように設定します。

まず、リンク先になる本文中の見出し (h2) に、リンクの目印となる名前をつけます。

```
<h2><a id="contact">1. お問い合わせ</a></h2>
<h2><a id="mitsumori">2. お見積り</a></h2>
<h2><a id="uchiawase">3. 打ち合わせ</a></h2>
<h2><a id="design">4. デザイン</a></h2>
<h2><a id="coding">5. コーディング</a></h2>
<h2><a id="kokai">6. 公開・納品</a></h2>
<h2><a id="question">よくいただくご質問</a></h2>
```

次に、リンク元になる一番上の箇条書き部分に、それぞれリンクを張ります。href 属性で上記の名前を指定する際、「#」を使うので忘れないようにしましょう。

```
<ul>
<li><a href="#contact">1. お問い合わせ</a></li>
<li><a href="#mitsumori">2. お見積り</a></li>
<li><a href="#uchiawase">3. 打ち合わせ</a></li>
<li><a href="#design">4. デザイン</a></li>
<li><a href="#coding">5. コーディング</a></li>
<li><a href="#kokai">6. 公開・納品</a></li>
<li><a href="#question">よくいただくご質問</a></li>
</ul>
```

入力が終了したら、上書き保存をしてからブラウザで表示してみましょう。

正しくリンクが作成されているか、それぞれクリックをして確認します。



id = "リンク対象の名前" a タグの属性のひとつ。リンクの対象に名前をつける
 href="#リンク対象の名前" " "の中に#と id 属性でつけた名前を指定して使用する

✓ メールを送信してもらう

メールアドレスへのリンクを設定しクリックすると、宛先 (To) にメールアドレスが入力されたメール作成画面が自動的に立ち上がるようになります。トップページに設定をしてみましょう。

「index.html」を開き、メニューの下に下記のように入力します。

```

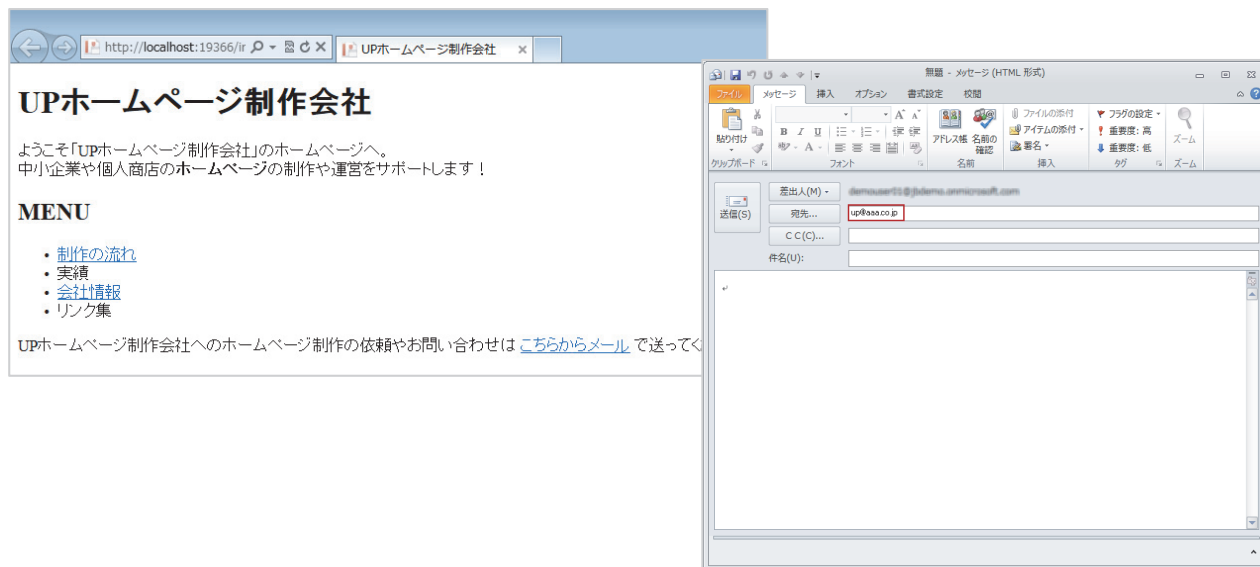
1  <!DOCTYPE html>
2
3  <html lang="ja">
4  <head>
5    <meta charset="utf-8" />
6    <title>UPホームページ制作会社</title>
7  </head>
8  <body>
9    <h1>UPホームページ制作会社</h1>
10
11    <p>ようこそ「UPホームページ制作会社」のホームページへ。<br>
12      中小企業や個人商店の<strong>ホームページ</strong>の制作や運営をサポートします！</p>
13
14    <h2>MENU</h2>
15
16    <ul>
17      <li><a href="flow.html">制作の流れ</a></li>
18      <li>実績</li>
19      <li><a href="company.html">会社情報</a></li>
20      <li>リンク集</li>
21    </ul>
22
23    <p>UPホームページ制作会社へのホームページ制作の依頼やお問い合わせは
24      <a href="mailto:up@aaa.co.jp">こちらからメール</a>
25      で送ってください。
26    </p>
27  </body>
28 </html>
29
  
```

href = "mailto:メールアドレス"

メールアドレスにリンクを張る場合はアドレスの前に mailto: を入れる

入力終了したら、上書き保存をしてからブラウザで表示してみましょう。

クリックするとメールソフトが起動し、新しいメールの作成画面が立ち上がるようになります。



メール送信リンクについて

メールアドレスへのリンクの設定方法を学習しましたが、実際にインターネット上で前述のようなメール送信リンクを公開すると、スパムメールやウイルスつきメールが送られてくることがあります。スパムを送る業者は HTML ファイル上のメールアドレスを自動的に収集してメールを送りつけてくるからです。

これを防ぐにはメールアドレスを画像で表示したり、わざとメールアドレスの一部を違う文字で表記したりして、「●を@に置き換えてから送信してください」等のコメントを添える方法などがあります。



リンクを作成する練習をしましょう。

- ① 「index.html」をWebMatrixで開き、メニューの「リンク集」のところに「link.html」へのリンクを設定しなさい。設定したら上書き保存し、ブラウザで開いて正しくリンクが張れているかチェックしなさい。
- ② 「link.html」をWebMatrixで開いて、『NPO 法人「育て上げ」ネット』の説明文のあとに、下記の情報を元にしてリンク集を追加しなさい。

小見出し「おすすめホームページ」

●WebMatrix

(リンク先) <http://www.microsoft.com/web/webmatrix>

WebMatrix はWeb サイトの開発を行う際に必要となる機能をひとつのツールにまとめた、マイクロソフトの新しい Web 開発ツールです。

- ③ リンク集の下に区切り線を配置し、その下に「トップページへ戻る」と入力し (p)、「index.html」ファイルへのリンクを設定しなさい。
- ④ 「flow.html」に③と同様に区切り線とトップページへ戻るリンクを設定しなさい。
- ⑤ 「company.html」に③と同様に区切り線とトップページへ戻るリンクを設定しなさい。



区切り線 (水平線) を配置するには

コンテンツを区切るのに便利な区切り線 (水平線) は <hr> タグを使用します。

<hr>

水平線を表示する (終了タグはなし)

解答

問題②と③の解答は、以下の通りです。



▶ 画像の挿入

画像を利用すると、ホームページの内容を充実させたり、わかりやすい印象を与えたりすることができます。画像を Web ページに表示するには、どのようにしたらよいでしょうか。

✓ 画像を挿入する

トップページに画像を挿入してみましょう。

「index.html」ファイルを開き、大見出しの下に「top.jpg」という画像を表示させます。



<code></code>	画像を表示させるタグ、終了タグはない
<code>src = "画像のファイル名"</code>	表示する画像ファイルを指定する属性
<code>alt = "文字"</code>	画像が表示されない場合、代わりに表示する説明文を指定する属性

`` タグは、様々なタグの中に入れて使用することができます。`<h1>` タグの中に入れると画像を大見出しとして扱うことができますし、`` タグの中に入れると画像をリストの項目として表示することもできます。

さらに、`<a>` タグの中に入れることで、画像をクリックすると他のページにリンクするようなしかけを作ることができます。よく使用しますのできちんと使えるようにしておきましょう。

`alt` 属性に指定した文字は画像の上にマウスを置いた時や、画像を表示できない環境の時に画像の変わりに表示されます。

検索エンジンによって、この文字が検索の対象となったり、ブラウザを音声で読み上げる場合には、この文字が読み上げられたりしますので、日本語でわかりやすく書いておきましょう。

✓ 画像のサイズを変更する

ホームページに画像を表示させる方法はわかりました。しかし、いざデジタルカメラで撮影した写真をホームページで表示させよう! と思ったら、サイズが大きすぎてきちんと見ることができないことがあります。また、インターネットで探した画像素材が自分のホームページではサイズが大きすぎる、ということもよくあります。

ここではソフトウェアを利用して画像のサイズを小さくしてみましょう。

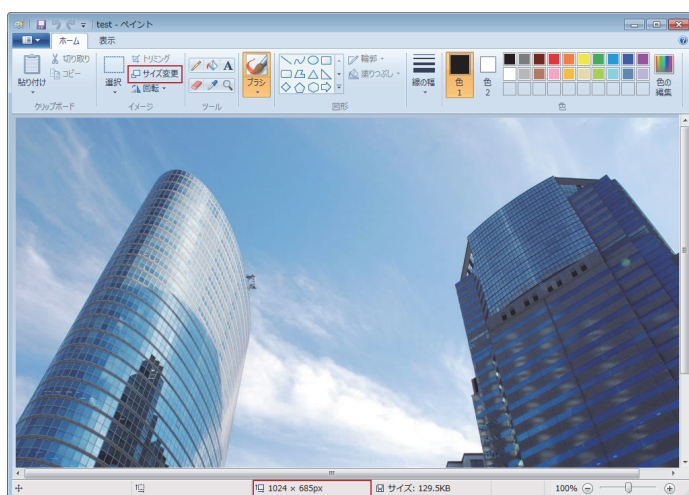
「index.html」で設定した画像ファイル名を「top.jpg」から「test.jpg」に変更し、「index2.html」と名前をつけて保存してからブラウザで表示してみましょう。



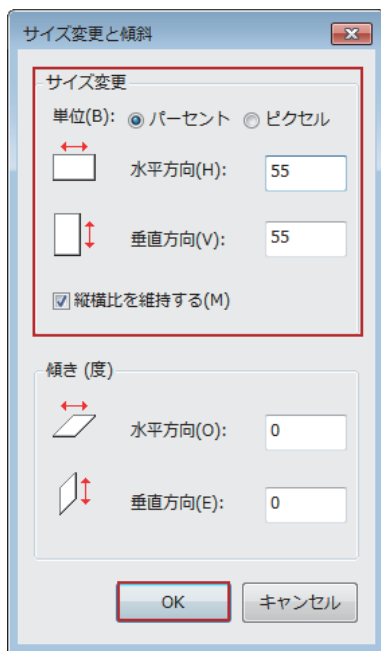
画像が大きすぎて、これでは何の Web ページなのかわかりません。

Windows に標準でインストールされている「ペイント」を利用して、「test.jpg」のサイズを変更しましょう。

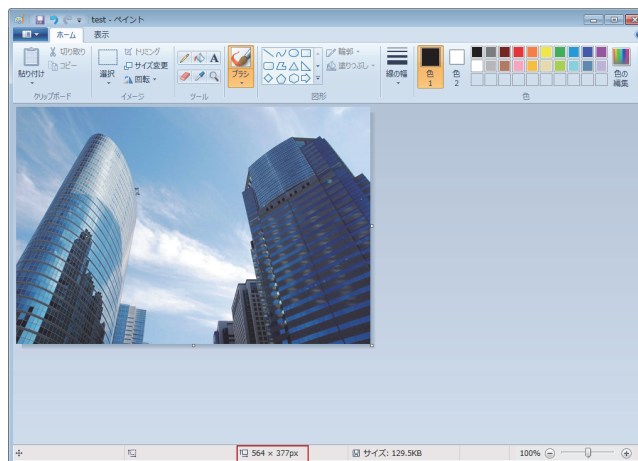
「test.jpg」を右クリックして表示されるショートカットメニューの [プログラムから開く] - [ペイント] を選択します。



ステータスバーで現在の写真のサイズが「1024×685px」であることを確認し、[ホーム] タブの [サイズ変更] をクリックします。



「サイズ変更と傾斜」の「サイズ変更」で、数字を入力します。
このとき「縦横比を維持する」にチェックがついていることを確認し、
水平方向、垂直方向いずれかに数字(ここでは 55%) を入力し、
[OK] をクリックします。



ステータスバーでサイズが小さくなったことを確認します。

上書き保存をクリックしたら、ブラウザに移動して確認をしてみましょう。

[F5] キーを押して表示を更新すると、Web ページがきちんと見られるようになりました。



確認ができれば「index2.html」は、閉じておきましょう。

画像のサイズはピクセル (px) 単位で扱うことがほとんどです。サイズをいろいろ変えて、
どのくらいの大きさになるか試してみましょう。

Web ページで利用される画像には、主に 3 種類の画像形式が使われます。

それぞれ特徴がありますのでチェックしておきましょう。

画像形式	拡張子	特徴
JPEG 形式	.jpg	写真画像をきれいに保存するのに向いている形式。 フルカラー（約 1,677 万色）の色が使える。
GIF 形式	.gif	イラストやグラフの画像を保存するのに向いている形式。256 色しか使えない。
PNG 形式	.png	GIF と同じくイラストやグラフに向いているが、256 色でもフルカラーでも使える。

Web ページで使う写真やアイコンなどの画像素材は、Bing などの検索エンジンで「ホームページ素材」等と入力して検索するといろいろなサイトが出てきます。有料サイトもありますが、無料で提供しているサイトもいっぱいあります。

いろいろみて自分の気に入ったデザインの素材を探しましょう。

ただし！著作権はその画像を作った人にありますので、使う前にサイトに書かれている「利用規約」や「利用上のお願い」等をよく確認しましょう。サイトによって素材の加工を禁じていたり、使う場合はそのページへのリンクをどこかに張るようにと書いてあったりするところもあるので注意しましょう。



ここまで学習してきたことをふまえて、「work.html」を作成しましょう。

- ページタイトル「制作実績」
- 大見出し「制作実績」
- コメント (p)「ここでは、UP ホームページ制作会社の制作実績をご紹介します。」
- 指定された画像ファイルを2列目に表示 (alt 属性も付けること)
- タイトルの店名・企業名は強調 (strong) にすること
- 区切り線の設定
- リンク「トップページへ戻る」作成
- 「index.html」のメニューから「work.html」へリンクを作成する

個人商店	work1.jpg alt:田代八百屋	田代八百屋 こだわりの新鮮野菜を販売する「田代八百屋」のホームページです。
	work2.jpg alt:山田用具店	山田用具店 あらゆるスポーツ用品・用具を取り揃えた専門店のホームページです。
	work3.jpg alt:町のケーキ屋さん	町のケーキ屋さん 夫婦で経営している洋菓子店のホームページです。 季節感や素材にこだわったケーキ作りをしています。
中小企業	work4.jpg alt:中古車購入・車買い取りのディエゴ	中古車購入・車買い取りのディエゴ 中古車、買取、自動車保険等、自動車に関する情報が満載のホームページです。
	work5.jpg alt:有限会社 SEISO	有限会社 SEISO オフィス・店舗の定期清掃。横浜を中心に、地域密着でオフィスや店舗の定期清掃を展開する有限会社 SEISO のホームページです。

解答

罫線と画像表示の組み合わせでしたが、以下のようにできましたか？

できなかったところはよく復習しておきましょう。

制作実績

ここでは、UPホームページ制作会社の制作実績をご紹介します。

個人商店	 <p>田代八百屋 こだわりの新鮮野菜を販売する「田代八百屋」のホームページです。</p> <p>TOPIC 2010/01/02 キャベツが特売です。 2009/12/20 トマトが特売です。 2009/12/05 ホームページオープン</p>	
	 <p>山田用具店 あらゆるスポーツ用品・用具を取り揃えた専門店のホームページです。</p> <p>TOPIC 2010/01/02 サッカー用品 20%OFF。 2009/12/20 3 日連続バスケットシューズ 10%OFF 2009/12/05 ホームページオープン</p>	
	 <p>町のケーキ屋さん 夫婦で経営している洋菓子店のホームページです。 季節感や素材感にこだわったケーキ作りをしています。</p> <p>TOPIC 2010/01/02 いちごタルト始めました。 2009/12/20 ショートケーキ 10%OFF!! 2009/12/05 ホームページオープン</p>	
中小企業	 <p>中古車購入・車買取なら ディエゴ TEL:03-XXXX-XXXX FAX:03-XXXX-XXXX</p> <p>メニュー ・メーカーから探す ・タイプから探す ・無料査定 ・お問い合わせ</p>	<p>中古車購入・買い取りのディエゴ 中古車、買い取り、自動車保険等、自動車に関する情報が満載のホームページです。</p>
	 <p>オフィス・店舗の定期清掃 有限会社 SEISO</p> <p>有限会社SEISO オフィス・店舗の定期清掃。横浜を中心に、地域密着でオフィスや店舗の定期清掃を展開する有限会社SEISOのホームページです。</p> <p>MENU ・事業紹介 ・実績紹介 ・会社紹介 ・お問い合わせ 〇△×◇○×◇△〇×◇△〇×◇△〇×◇△ 〇×◇△〇×◇△</p>	

[トップページへ戻る](#)

➤ スタイルシートを利用する

✓ スタイルシートとは

スタイルシートとは、背景や文字に色をつけたり、文字の形を変えたりするといった書式やレイアウトに関する情報を定義したものです。スタイルシートを使えば、「見出しの文字の色は赤、背景の色は青」のように指定することができます。

例えば HTML ファイルを作成する場合は見出しなら見出しの数だけタグが必要ですが、スタイルシートでは「見出しの色は赤」と一度指定すれば、ページ中のすべての見出しの色を変えることができます。デザインを修正したいときは HTML タグには触れず、スタイルシートを修正するだけで済むのでメンテナンスが簡単になります。

スタイルシートにもいろいろありますが、ここでは一般的に利用されている CSS (Cascading Style Sheet) について学習します。スタイルシートの記述方法は、以下のようになります。

▽印が入っている位置は改行や半角スペースをいくら入れても大丈夫なので、自分の見やすいように調整してください。

p { color : red ; }

セレクタ

デザインを加える対象を表す。
ここではpなのでpタグに色をつける
ことになります。

プロパティ

セレクタで指定したタグにどのような
効果をつけるのか表します。ここで
は文字色を変えるcolorを使用。

値

プロパティで指定する効果の具体的な内容を表し
ます。ここでは、colorプロパティにredを指定して
いるので「文字色は赤」という意味になります。

p { color : red ; background : yellow ; }

プロパティと値の組み合わせは、{ } の中にいくつも並べることが
できます。

✓ スタイルタグを利用する

<style>タグを利用して、スタイルを定義することができます。<style>タグは、<head>タグの中に記述します。

「flow.html」を開いてスタイルを定義してみましょう。

<style type = "text/css">～</style>

スタイル定義する場所を作るタグ

<!-- ～ -->

「<!--」と「-->」の間に入力した内容はブラウザ上で表示されないためコメントアウトと呼ばれている。<style>タグと一緒に使用することにより<style>タグに対応していないブラウザでその内容を表示させないようにしている



ホームページ用の素材について

上述のように、<!-- ～ --> の中に書かれた文字は、ブラウザ上で表示されないため、HTML ファイル内でメモのように使うことができます。HTML ファイル内の内容が複雑になってわかりにくくなったら、このコメントアウトを使って説明を入れておくと、後で見直すときにわかりやすくなります。

✓ 背景の色を変えるには

ページ全体と大見出しの背景色を変えてみましょう。

```
<style type="text/css"><!--
body { background-color : aqua ; }
h2 { background-color : silver ; }
strong { background-color : yellow ; }
--></style>
```

background-color : 色;

背景色を指定するプロパティ

上記のスタイルは、

- ・本文全体 (body) の背景色 (background-color) を水色 (aqua) に変更する
- ・小見出し (h2) の背景色 (background-color) をシルバー (silver) に変更する
- ・strong タグの背景色 (background-color) を黄色 (yellow) に変更する という意味になります。

上書き保存してブラウザで見ると右図のようになります。

スタイルを 1 行加えただけで、Web ページ内にあるすべての小見出し (h2) と強調 (strong) の背景色が変更されています。



Web ページで使う色の指定方法はいくつかあります。「#FFCC00」のような 6 桁の 16 進数で表す方法 (RGB 法) や、「red」、「black」のように色名で指定する方法などです。どのブラウザでも正しく表示するには RGB の方が好ましいですが、ここではわかりやすいように色名を使っています。

標準の 16 色については以下に見本を載せてありますので参考にしてください。その他の色についてはネットの色見本サイトなどを参考にしましょう。

標準の 16 色

色名	色指定値	色名	色指定値	色名	色指定値	色名	色指定値
black	#000000	gray	#808080	silver	#c0c0c0	white	#ffffff
green	#008000	teal	#008080	lime	#00ff00	olive	#808000
aqua	#00ffff	blue	#0000ff	navy	#000080	purple	#800080
fuchsia	#ff00ff	yellow	#ffff00	red	#ff0000	maroon	#800000

RGB とは

色を赤 (R)・緑 (G)・青 (B)の 3 色の割合で指定する方法です。

3 色の割合を指定するには、# の次に「0～9」「a～f」までの 16 進数で 2 桁ずつ記述します。

もっとも多い割合は「ff」、もっとも少ない割合は「00」です。

ff 00 00

↑ ↑ ↑

赤の割合 緑の割合 青の割合

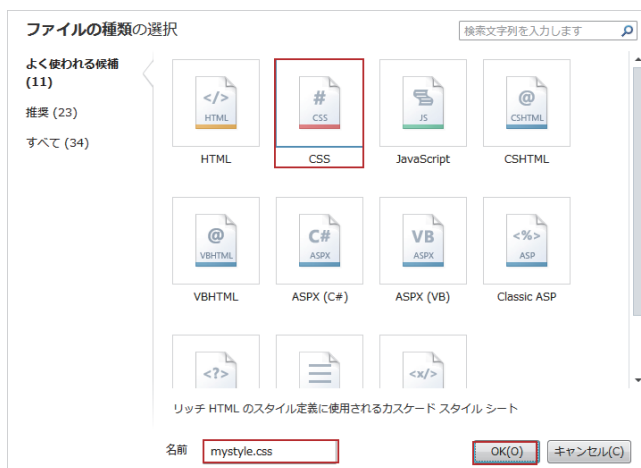
赤の割合が一番強くて (ff)
緑と青はゼロ (00)

➡ 赤色

✓ スタイルシートを作成する

<style> タグを利用すると、Web ページごとにスタイルを指定できることがわかりました。
複数の Web ページで同じスタイルを利用するために、スタイルシートを作成しましょう。

- ① <style> タグの中身を選択して、[ホーム] タブの [コピー] を選択してください。
- ② [ホーム] タブの [新規] から [新しいファイル] を選択します。
- ③ 「ファイルの種類の選択」から [CSS] を選択し、名前を「mystyle.css」に変更して [OK] をクリックします。



- ④ ①でコピーした CSS の中身を [貼り付け] で貼り付けたら、上書き保存しておきましょう。
- ⑤ WebMatrix の「flow.html」に戻り、残っている「<style type="text/css"> から <!-- ~ --></style>」までを削除して新たに下記のタグを入力してください。

```
<link rel="stylesheet" type="text/css" href="ファイル名.css">
```

HTMLファイルに指定したファイル名のスタイルシートファイルをリンクさせる

正しく入力できたら上書き保存し、ブラウザで確認してみましょう。今までに設定してきたデザインが正しく表示されていれば成功です。今後のために、先ほど保存した「mystyle.css」ファイルを開き後々デザインの修正がしやすいように清書しておきましょう。

✓ 文字の色を変更する

文字の色を変更してみましょう。

```
body { background-color : aqua ; }
h1 { color : green ; }
h2 { background-color : silver ; color : red ; }
strong { background-color : yellow ; }
```

color : 色;

文字の色を指定するプロパティ

上記のスタイルシートは、

- ・大見出し (h1) の文字色 (color) を緑色 (green) に変更する
- ・小見出し (h2) の文字色 (color) を赤色 (red) に変更する

という意味になり、上書き保存してブラウザで見ると以下ようになります。



✓ 文字の大きさを変えるには

スタイルシートで文字サイズを調整して、全体のバランスを整えましょう。

```
body { background-color : aqua ; }
h1 { color: green ; font-size : 27pt ; }
h2 { background-color : silver ; color : red ; font-size : 16pt ; }
p { font-size : 11pt ; }
strong { background-color : yellow ; font-size : 13pt ; }
```

font - size : 文字の大きさ;

文字の大きさを指定するプロパティ

font-size プロパティのように大きさや長さを指定するプロパティの値には、数字に必ず単位をつけます。ここでは「pt」を使いましたが、他にもいろいろな単位が使えます。

詳しくは次のページの SKILL UP「スタイルシートで使う単位」を参考にしてください。

文字の大きさや余白の大きさなどを指定するのに使用する単位は、以下のものがあります。

絶対値の単位は、ホームページを見ている人の環境に左右されず、固定のサイズで表示されます。

絶対値	pt	ポイント	1pt = 1/72in
	in	インチ	1in = 25.4mm
	cm	センチメートル	
	mm	ミリメートル	
	pc	パイカ	1pc = 12pt
相対値	px	ピクセル	ディスプレイで表示される最小値が 1px。 ディスプレイの解像度によって大きさが変化する。
	em	エム	現在使用されているフォントサイズを 1em とする。
	ex	エックスハイト (イーエックス)	現在使用されているフォントの小文字"x"の高さを 1ex とする。
	%	パーセント	現在の大きさに対する割合。

✓ 行間を調整する

文章が長いページの場合、ブラウザ上だと行と行が近く表示されるため読みにくくなります。

行間を空けて読みやすくしましょう。

```
body { background-color : aqua ; }
h1 { color : green ; font-size : 27pt ; }
h2 { background-color : silver ; color : red ; font-size : 16pt ; }
p { font-size : 11pt ; line-height : 150% ; }
strong { background-color : yellow ; font-size : 13pt ; }
```

line - height : **行の高さ**;

行の高さを指定するプロパティ

ここでは単位に「%」を使用しましたが、他の単位を使用しても問題ありません。

高さを変更して、自分で読みやすいと思う行間に設定しましょう。しかし、あまり行の高さを高くしすぎても読みにくくなるので注意が必要です。

✓ ページの左右に余白を作成する

行間を広げて少し読みやすくなりましたが、ページ左右の余白も広げてさらに読みやすいページにしましょう。

```
body { background-color : aqua ; margin-left : 25px ; margin-right : 25px ; }
h1 { color : green ; font-size : 27pt ; }
h2 { background-color : silver ; color : red ; font-size : 16pt ; }
p { font-size : 11pt ; line-height : 150% ; }
strong { background-color : yellow ; font-size : 13pt ; }
```

margin -left : 長さ; 左側の余白の長さを指定するプロパティ

margin-right : 長さ; 右側の余白の長さを指定するプロパティ

※他に上下の余白を指定するプロパティもあります。

margin -top : 長さ; 上余白の長さを指定するプロパティ

margin-bottom : 長さ; 下余白の長さを指定するプロパティ

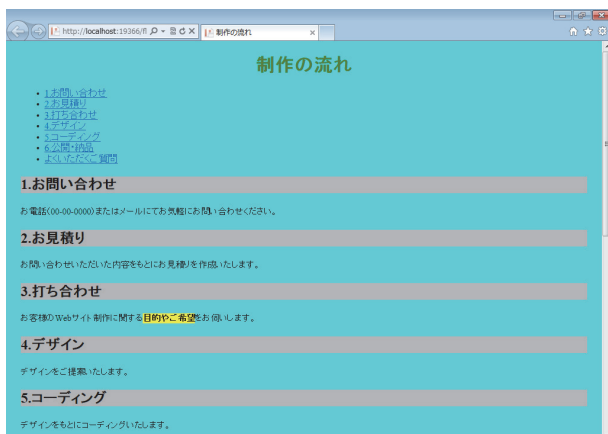
余白を設定せずに文章を書いていくと、ブラウザの左右いっぱいに行が伸びてみえます。横に長く伸びた行は、見る人に読みにくい印象を与えるので、余白をあけてゆったりとしたページにしましょう。

今回は <body> タグに設定して全体の余白を調整しましたが、<h1> タグや <p> タグにも margin-left/right は設定できます。



左右の余白を調整する方法を学びましたが、余白を調整するのではなくて、見出しや段落をページの中央に配置することもできます。

```
body { background-color : aqua ; margin-left : 25px ; margin-right : 25px ; }
h1 { color : green ; font-size : 27pt ; text-align : center ; }
h2 { background-color : silver ; color : red ; font-size : 16pt ; }
p { font-size : 11pt ; line-height : 150% ; }
strong { background-color : yellow ; font-size : 13pt ; }
```



✓ 文字の見た目を変えるには

```
body { background-color : aqua ; margin-left : 25px ; margin-right : 25px ; }
h1 { color : green ; font-size : 27pt ; text-align : center ; }
h2 { background-color : silver ; color : red ; font-size : 16pt ; }
p { font-size : 11pt ; line-height : 150% ; }
strong { font-weight : normal ; font-style : italic ; background-color : yellow ; font-size : 13pt ; }
```

font- style : italic または normal ;	文字のスタイルを指定する italic は斜体に、normal は普通の文字になる
font- weight : bold または normal ;	文字の太さを指定する bold は太字に、normal は普通の文字になる

 タグはもともと文字を太字にするタグなので、ここでは font-weight を normal にして普通の文字に戻しています。

<h1>、<h2> タグはもともと文字を太字にする効果があるので、font-weight を bold にしても見た目に変化はありません。



フォントを変更するには

文字の見た目だけではなく、文字（フォント）の種類を変更することも出来ますがページを見る人のパソコンに指定したフォントデータが入っていないければ、フォントが正しく表示されません。そこで、フォントの種類を指定するときは、Windows に標準でインストールされているフォントを使うようにしましょう。

ただし、欧文フォントに比べると、標準で利用できる日本語フォントには選択肢がほとんどありません。基本的にゴシック系か明朝系かのどちらかを選ぶことになります。

font-family : “**フォント名**” ;

文字の種類を指定する、欧文フォントでフォント名の中にスペースがない場合は " " は必要ない

フォント名	フォントの表示
Arial	SAMPLE
Arial Black	SAMPLE
Comic Sans MS	SAMPLE
Courier New	SAMPLE
Impact	SAMPLE
Symbol	．．．．．
Time New Roman	SAMPLE
Verdana	SAMPLE
MS 明朝 (MS の後に半角スペース)	サンプル
MS Pゴシック (MS の後に半角スペース)	サンプル

✓ リンクの文字色を変えるには

<a> タグで作ったリンクの色は、通常クリックする前は青文字で、クリック済みは紫色になりますが、この色をスタイルシートで変更することができます。

```
body { background-color : aqua ; margin-left : 25px ; margin-right : 25px ; }
h1 { color : green ; font-size : 27pt ; text-align : center ; }
h2 { background-color : silver ; color : red ; font-size : 16pt ; }
p { font-size : 11pt ; line-height : 150% ; }
strong { font-weight : normal ; font-style : italic ; background-color : yellow ; font-size : 13pt ; }
a:link { color : navy ; }
a:visited { color : red ; }
a:hover { color : green ; }
```

a:link { color : 色; }	未訪問のリンクの文字色を指定する
a:visited { color : 色; }	訪問済みのリンクの文字色を指定する
a:hover { color : 色; }	マウスポインタをリンクの上に合わせた時の文字色を指定する

この3つのスタイルは、下に入力したものが優先されるので、上記の順番で書くようにしましょう。入力の順番が入れ替わってしまうと正しく表示されなくなります。

✓ 画像の周りに文字を回りこませる

文章の中に画像を表示させたい場合、タグを使っただけでは、画像の横に余白が空いてしまいました。そこで画像の横に文字を回りこませて表示してみましょう。

テストページ「index2.html」を開き、画像の横に文字を表示させてみましょう。

```
body { background-color : aqua ; margin-left : 25px ; margin-right : 25px ; }
h1 { color: green ; font-size : 27pt ; text-align : center ; }
h2 { background-color : silver ; color : red ; font-size : 16pt ; }
p { font-size : 11pt ; line-height : 150% ; }
strong { font-weight : normal ; font-style : italic ; background-color : yellow ; font-size : 13pt ; }
a:link { color : navy ; }
a:visited { color : red ; }
a:hover { color : green ; }
img { float : left ; }
```

float : left または right

画像の配置を左 (left) または右 (right) に配置する

画像をページの左側に配置することにより、右側に文章が回り込みました。



回り込みを途中で解除したい場合は <P> タグの <style> 属性に clear : left を追加して設定します。

小見出し (h2) の MENU の前で回り込みを解除しましょう。

```
index2.html x
1 <!DOCTYPE html>
2
3 <html lang="ja">
4   <head>
5     <meta charset="utf-8" />
6     <title>UPホームページ制作会社</title>
7     <link rel="stylesheet" type="text/css" href="mystyle.css">
8   </head>
9   <body>
10    <h1>UPホームページ制作会社</h1>
11
12    
13
14    <p>ようこそ「UPホームページ制作会社」のホームページへ。<br>
15      中小企業や個人商店の<strong>ホームページ</strong>の制作や運営をサポートします！</p>
16    <p style="clear: left"></p>
17
18    <h2>MENU</h2>
19  </body>
</html>
```

style = "clear : Left"

すべての HTML 要素に指定できる属性、ここでは clear プロパティに左フロートによる回り込みの解除を指定している

clear : left または right

配置された画像への左または右への文字の回り込みを解除する

clear : both

配置された画像への左右の文字の回り込みを解除する

「MENU」から下の行の回り込みが解除され、画像の下に表示されました。



✓ 画像の周りの余白を設定する

画像の周りの余白の大きさを設定します。

float プロパティを使って文字の回り込みをさせたときは、そのままだと画像のすぐ近くに文字が表示されてしまいます。画像の周りの余白を設定して、見やすくしましょう。

```
body { background-color : aqua ; margin-left : 25px ; margin-right : 25px ; }
h1 { color:green ; font-size : 27pt ; text-align : center ; }
h2 { background-color : silver ; color : red ; font-size : 16pt ; }
p { font-size :11pt ; line-height : 150% ; }
strong { font-weight : normal ; font-style : italic ; background-color : yellow ; font-size :
13pt ; }
a:link { color : navy ; }
a:visited { color : red ; }
a:hover { color : green ; }
img{ float : left ; padding : 10px ; }
```

padding : 数値 ;

画像の上下左右の余白を指定したピクセル数であける

padding-top : 数値 ;

画像の上に指定した数のピクセル数で余白をあける

padding-bottom : 数値 ;

画像の下に指定した数のピクセル数で余白をあける

padding-left : 数値 ;

画像の左に指定した数のピクセル数で余白をあける

padding-right : 数値 ;

画像の右に指定した数のピクセル数で余白をあける

画像の上下左右に余白が空きました。



確認できたら上書き保存をして「index2.html」を閉じておきましょう。

また「mystyle.css」の「img{ float : left ; padding : 10px ; }」は、「/* img{ float : left ; padding : 10px ; }*/」と書き換えてコメントアウトしておきましょう。

✓ 背景に画像を使う

インターネットの素材サイトではホームページの背景用の画像（壁紙）も多く配布されています。

気に入った素材が見つかったら背景に設定してみましょう。ここでは全ページに同じ壁紙を使うのでスタイルシートで設定しますが、タグで設定する方法もあります。「mystyle.css」ファイルを開いて下記のように入力してください。

```
body { background-color : aqua ; margin-left : 25px ; margin-right : 25px ;  
background - image : url ( stripe.png ) ;}  
h1 { color:green ; font-size : 27pt ; text-align : center ; }  
h2 { background-color : silver ; color : red ; font-size : 16pt ; }  
p { font-size : 11pt ; line-height : 150% ; }  
strong { font-weight : normal ; font-style : italic ; background-color : yellow ; font-size :  
13pt ; }  
a:link { color : navy ; }  
a:visited { color : red ; }  
a:hover { color : green ; }
```

background -image : url (**ファイル名**) ;

背景に使う画像を指定するプロパティ

スタイルシートを上書き保存したら、「flow.html」をブラウザで開いてみましょう。
背景にストライプの画像が設定されています。



✓ スタイルシートで表を飾る

「company.html」を開き、先ほど作成した <table> の書式を、スタイルシートを使用して変更します。

<title> タグの下にスタイルシートファイルをリンクする <link> タグを追加し、<table> タグにクラス名をつけます。



「mystyle.css」ファイルを開いて、一番下に下記プロパティを追加します。

```
table.company { border-width : 2px ; border-style : solid ; border-color : navy ; }
table.company th { border-width : 2px ; border-color : navy ; }
table.company td { border-width : 2px ; border-color : navy ; }
```

border-width : 数値;	罫線の太さを指定するプロパティ
border-style : 形;	罫線の形を指定するプロパティ
border-color : 色;	Solid (実線)・dotted (点線)・double (二重線)・none (なし)など

「table. クラス名 th / td { ~ }」の形で指定したデザインは、<table class= “クラス名” > の中にある < th > / < td > タグ に対して適用されるので、<th> / < td > タグひとつひとつにクラス名を指定しなくて済みます。他のテーブルの <th> / < td > タグと区別してデザイン設定をしたいときなどに便利です。

罫線と文字の間に余白を設定します。

```
table.company { border-width : 2px ; border-style : solid ; border-color : navy ; }
table.company th { border-width : 2px ; border-color : navy ; padding : 10px ; }
table.company td { border-width : 2px ; border-color : navy ; padding : 10px ; }
```

さらにセルの背景色や文字の色を設定していきます。

```
table.company { border-width : 2px ; border-style : solid ; border-color : navy ; padding : 10px ; }
table.company th { border-width : 2px ; border-color : navy ; background-color : navy ; }
```

background-color : 色;	セルの背景色を指定するプロパティ
color : 色;	文字の色を指定するプロパティ



クラス名を使ったデザインの設定

ページが増えてくると、<p> タグや <h1> タグなどで囲まれた部分が増えてきます。

スタイルシートをすべてのページで共有すると、同じ <p> タグでも違う設定にしたい場合が出てきます。そういう場合は class 属性を使用して同じタグでも違うデザインを設定できるようにします。

class = "クラス名"	タグにクラス名をつける。クラス名には好きな名前を設定
----------------	----------------------------

セルの幅と高さを指定します。

```
table.company { border-width : 2px ; border-style : solid ; border-color : navy ; padding : 10px ; }
table.company th { border-width : 2px ; border-color : navy ; background-color : navy ; color : yellow ; width : 120px ; height : 50px ; }
table.company td { border-width : 2px ; border-color : navy ; color : navy ; width : 600px ; height : 50px ; }
```

width : 数値; 幅を指定するプロパティ
height : 数値; 高さを指定するプロパティ

見出しセル内の文字配置を変更して完成です。

```
table.company { border-width : 2px ; border-style : solid ; border-color : navy ; padding : 10px ; }
table.company th { border-width : 2px ; border-color : navy ; background-color : navy ; color : yellow ; width : 120px ; height : 50px ; text-align : left ; }
table.company td { border-width : 2px ; border-color : navy ; color : navy ; width : 600px ; height : 50px ; }
```

text-align : 配置 ; セル内の文字配置を指定するプロパティ
Left (左) ・ center (中央) ・ right (右) など

下記のようにになりましたか？

設定が終わったらテーブルの下に区切り線とトップページへのリンクを作っておきましょう。



名称	東京ホームページ制作会社
事業内容	ホームページ制作・ホームページ運用
所在地	東京都立川市高松町2-9-22 生活館ビル3F
資本金	1,700万円
設立	1999年3月7日
従業員数	30名

次のレッスンに進む前に、CSS の復習をしましょう。

- 「index.html」ファイル、「link.html」ファイル、「work.html」をそれぞれ「mystyle.css」とリンクさせてデザインを共有しましょう。
- 「work.html」のテーブルに「work」というクラス名を追加しましょう。
- クラス「Work」のテーブルスタイルを「mystyle.css」に追加しましょう。
- 罫線の色：紺色、見出しセルの文字色：赤、ほかのセル：紺色、セル内余白：10

解答

制作実績

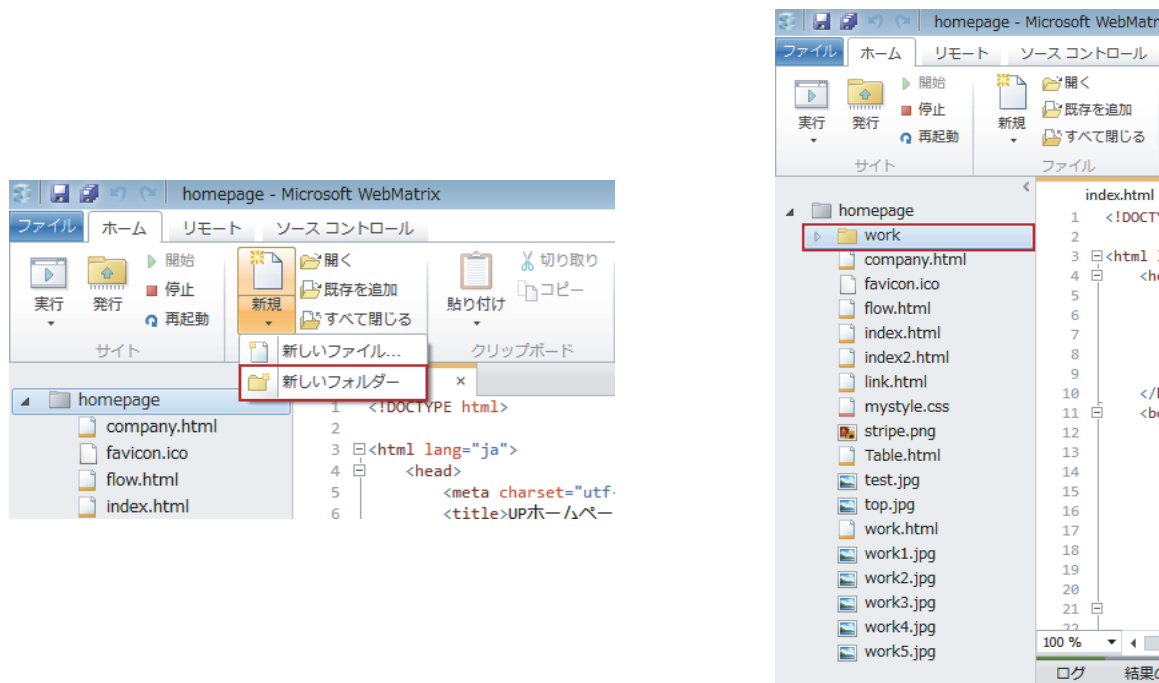
ここでは、UPホームページ制作会社の制作実績をご紹介します。

 <p>採れたて新鮮 田代八百屋</p> <p>TOPIC</p> <p>2010 01/02 キャベツが特売です。 2009 12/20 トマトが特売です。 2009 12/05 ホームページオープン</p>	<p>田代八百屋 こだわりの新鮮野菜を販売する「田代八百屋」のホームページです。</p>
<p>個人 商店</p>  <p>山田用具店</p> <p>TOPIC</p> <p>2010 01/02 サッカー用品 20%OFF。 2009 12/20 3 日限定バスケットシューズ 10%OFF 2009 12/05 ホームページオープン</p>	<p>山田用具店 あらゆるスポーツ用品・用具を取り揃えた専門店のホームページです。</p>
	

➤ ファイルのパス

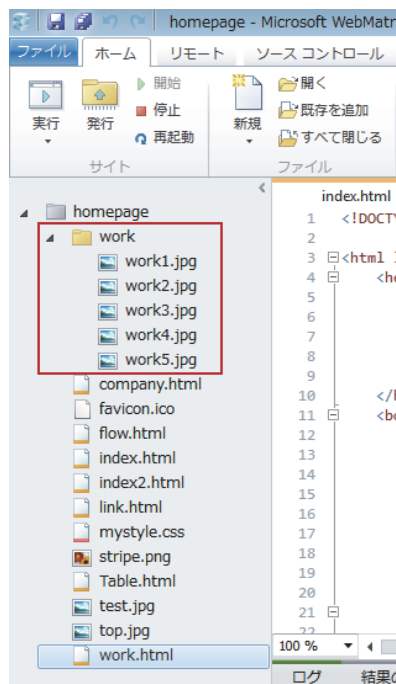
「homepage」フォルダーのファイルが増えてきたので中身を整理しましょう。

「制作実績」で使用した work1.jpg～work5.jpg の画像をひとつのフォルダーにまとめましょう。



- ① 左側のナビゲーションにある「homepage」を選択し、[ホーム] タブの [新規] から [新しいフォルダー] をクリック

- ② フォルダーが新しく作成されるので「work」と名前を入力する



- ③ 左側のナビゲーションにある「work1.jpg～work5.jpg」を選択し、フォルダー「work」の上にドラッグ アンド ドロップして移動する



- ④ 「work.html」をブラウザで開いてみると、写真が表示されていないことが確認できる

work.html を WebMatrix で開き、画像のパスを下記のように変更して、画像が表示されたことを確認してみましょう。

``
↓
``
↑
フォルダ名を追加



相対パス

html ファイルもフォルダーで、分けることができます。「homepage」フォルダーに「test」フォルダーを作成して、画像のテストで使った、「index2.html」と「test.jpg」を「test」フォルダーに移動してみましょう。

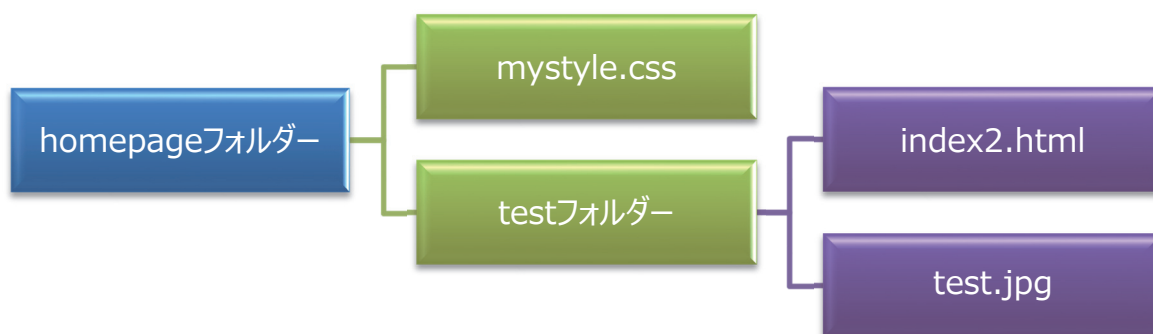
すると「index2.html」の URL が、「http://localhost/index2.html」から「http://localhost/test/index2.html」に変更されます。

ファイルの場所を変更したら読み込んでいるファイルの記述も変える必要があります。

スタイルシートの場合、`<link rel="stylesheet" type="text/css" href="mystyle.css"/>` の「mystyle.css」の前に「../mystyle.css」と記述を変更します。

上の階層にあるものを指定するには、「../ ファイル名」と記述します。

1 階層上にあるフォルダーの中のファイルは、「../ フォルダ名/ファイル名」と記述します。



➤ ホームページを公開しよう (FTP)

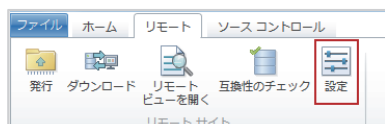
ホームページを公開するために、作成したファイルを Web サーバーにアップロードしてみしましょう。WebMatrix に備わっている、作成したファイルを Web サーバーにアップするための FTP の機能を利用します。

アップするための準備として、「homepage」フォルダーの下に以下のような階層構造で「講座受講会場所在地の市・区」フォルダーと「自分の姓名」フォルダーを作成します。これはアップした時に、他の人と同じ URL を使用しないようにするためです。

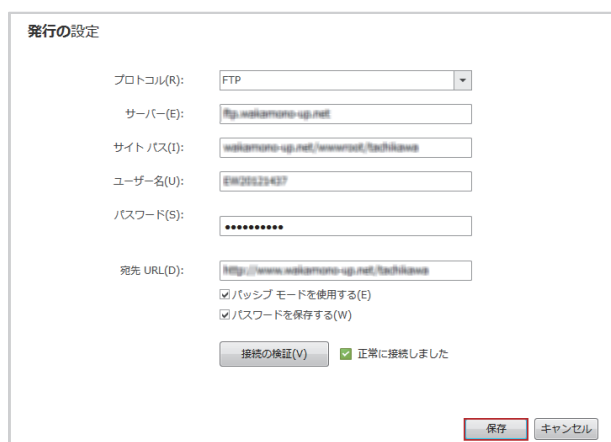


例 : 「homepage」 → 「chiyoda」 → 「yamadataro」

[リモート] タブの [設定] をクリックします。



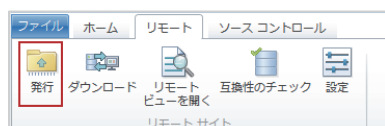
「サイトの発行」で [設定の入力] をクリックします。



「プロトコル」で「FTP」を選択し、接続先のプロバイダーから発行された「サーバー名」、「サイトパス」、「ユーザー名」、「パスワード」、「宛先 URL」を入力します。

[接続の検証] をクリックすると、正しく接続できているか確認をすることができます。

[保存] をクリックします。



[リモート] タブの [発行] をクリックします。

ファイルが Web サーバーへアップロードされます。



ここまで学習した内容を応用して、P.11 で企画した Web サイトを作成しましょう。

作業を始める前に、もう一度 P.11 を見直しましょう。

WordPress の基本を理解する

WordPress とは

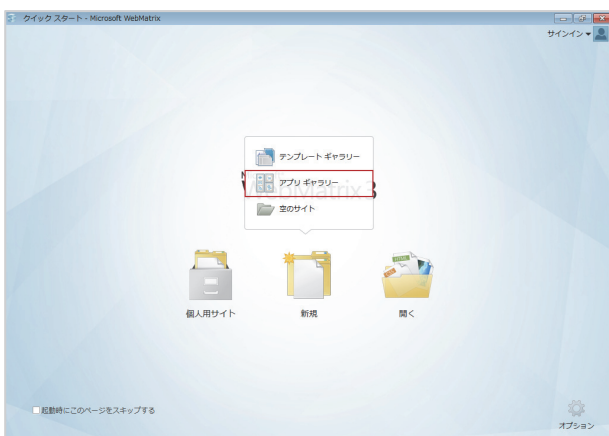
WordPress (ワードプレス)は、オープンソースのブログ / CMS プラットフォームです。PHP で開発されており、データベース管理システムとして MySQL を使用しています。オープンソースとして、配布されているので商用目的の利用でも無料で行うことができます。テンプレートや、プラグインが豊富なので、難しい専門知識がなくても簡単に自分だけのオリジナルブログが作成できるだけでなく、いろいろなタイプの Web サイトの作成もできます。また WordPress は、CMS (Content Management System) - コンテンツマネジメントシステムとして利用することも可能です。

コンテンツマネジメントシステム (Content Management System, CMS) は、Web コンテンツを構成するテキストや画像などのデジタルコンテンツを統合・体系的に管理し、配信など必要な処理を行うシステムの総称で、2005 年頃より一般的に普及したといわれています。コンテンツ管理システムとも呼ばれます。

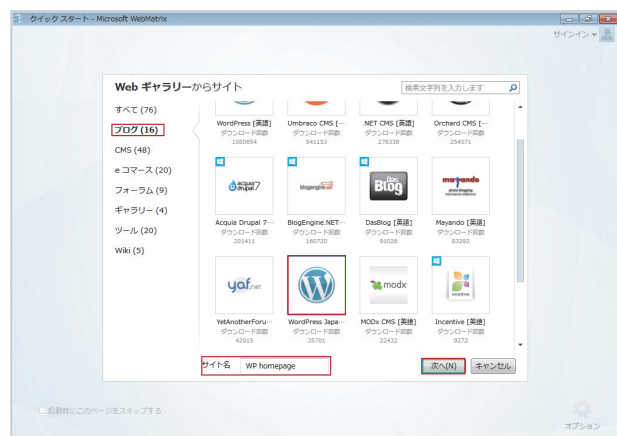
WordPress のインストール

WordPress を利用するためには、PHP と MySQL のインストールが必要ですが、WebMatrix を使用すれば、簡単に設定することができます。

✓ WordPress のインストール



① WebMatrix を起動し、[新規] から [アプリギャラリー] を選択します。



② 左のナビゲーションで [ブログ] を選択し、「WordPress Japanese」を選択します。[サイト名] に「WP homepage」と入力し、[次へ] をクリックします。



- ③ 選択した内容とサイト名を確認して [次へ] をクリックします。



- ④ 使用するデータベースを選択する画面が表示されます。新規でインストールをする場合には、データベースにアクセスするためのパスワードを設定し、[次へ] をクリックします。



- ⑤ ライセンス条項とインストールされるソフトウェアを確認したら [同意する] をクリックします。



- ⑥ この内容は後から設定できるので、ここでは何も入力せず [次へ] をクリックします。



- ⑦ インストールが終了したら、アプリケーションの「ユーザー名」と「パスワード」が表示されますので、書き留めておきましょう。その後 [OK] をクリックします。



- ⑧ ソフトウェアのインストールが終了すると、WebMatrix にサイトが作成されると同時に、ブラウザが起動し、WordPress が表示されます。必要事項を入力したら、[WordPress のインストール] をクリックします。

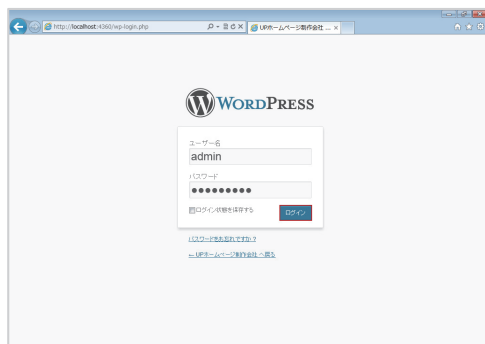


- ⑨ インストールが終了しました。
[ログイン] をクリックして、WordPress の利用を開始します。

➤ 基本サイトを構築するには

WordPress の利用準備が整ったら、Web サイトとして作成するための基本設定を行っていきます。

✓ WordPress の基本設定 (テーマの適用)



ログイン画面「http://localhost:数字/wp-admin」にアクセスします。インストールの手順 ⑧ で設定した「ユーザー名」と「パスワード」を利用してログインをすると、ダッシュボードが表示されます。



ダッシュボードは、現在作成しているサイトの概要がまとめて表示された管理画面で、編集作業などもここから行います。

画面上部にある、サイト名「UP ホームページ制作会社」をクリックし、[サイトの表示] を選択してみましょう。

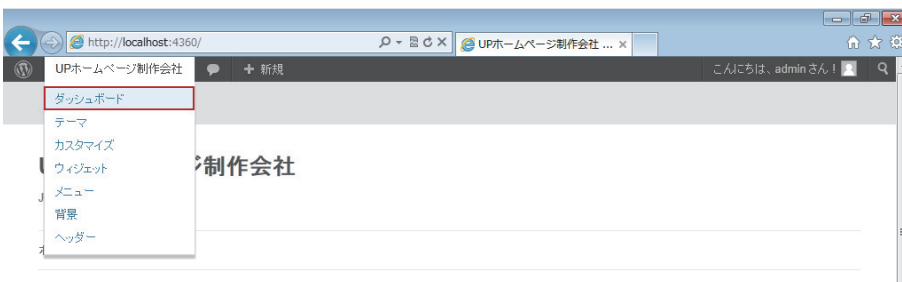


インストールした直後は、非常にシンプルなデザインで Web ページが構成されています。



「テーマ」を適用して、サイト全体のデザインを変更してみましょう。

サイト名をクリックして表示されるメニューから [ダッシュボード] をクリックします。



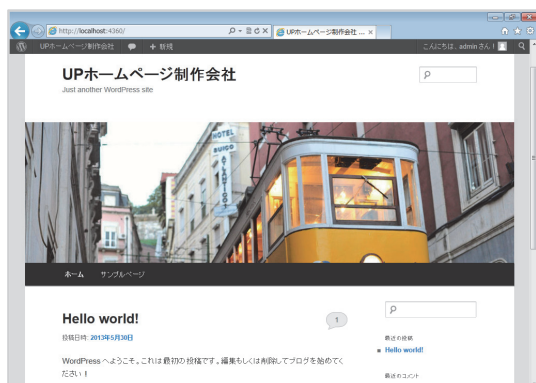
画面左側のメニューから [外観] を選択し、[テーマ] をクリックします。



あらかじめインストールされているテーマから「Twenty Eleven」を選択し、[有効化] をクリックします。あらかじめインストールされているテーマ以外にも、WordPress のテーマはインターネット上でたくさん配布されています。気に入ったものを選んで、インストールしてもよいでしょう。



画面上部にある、サイト名「UP ホームページ制作会社」をクリックし、[サイトの表示] を選択し、どのようにテーマが適用されたかを確認してみましょう。



すこしモダンな感じになりました。



テーマとは

WordPress のテーマには、Web サイトの見た目を変更するデザイン的な要素だけではなく、ウェブページを構成するヘッダー部分、コンテンツ部分、フッター部分のそれぞれについてのテンプレートが含まれています。テーマを利用することにより、Web サイトを簡単に構成することができます。

また、インターネット上にはさまざまな機能を持ったテーマがあります。

WordPress を利用して、Web サイトを制作するときには、自分がイメージする完成図に近いテーマを探すことが、効率よく作業をするためのポイントとなります。

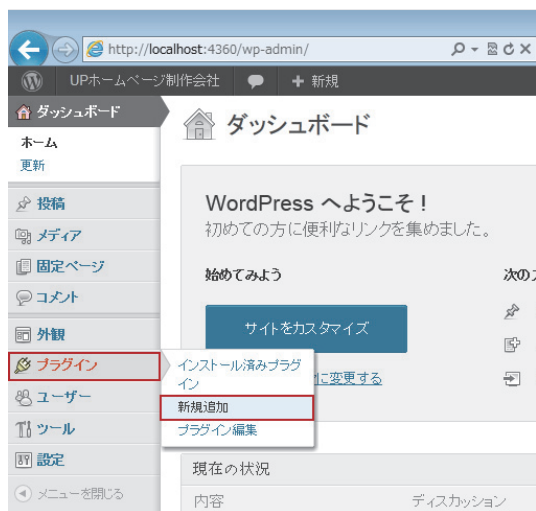
✓ プラグインのインストール

プラグインとは、ソフトウェアに機能を組み込む小さなプログラムのことで、テンプレートには、あらかじめいくつかのプラグインが組み込まれています。

テーマと同じように、インターネット上でさまざまな機能を持つプラグインが提供されていますので、必要に応じて追加しましょう。

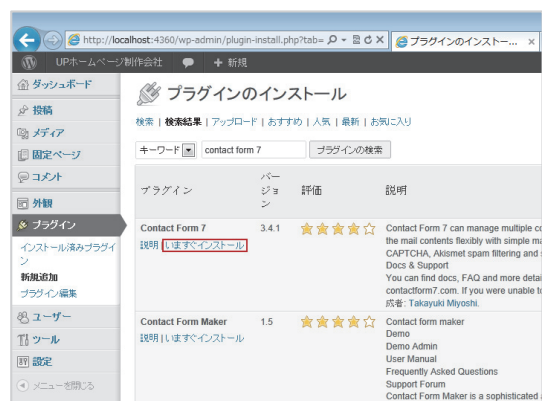
ここでは、「お問い合わせ」フォームを作成するための「Contact Form 7」というプラグインを追加します。

画面左側のメニューの [プラグイン] から [新規追加] をクリックします。



キーワードを入力し [検索] をクリックすると、検索結果が一覧で表示されます。

利用したいプラグインを見つけたら、[いますぐインストール] をクリックします。



インストールが終了したら、[プラグインを有効化] します。



これでプラグインを利用することができるようになりました。

インストールされているプラグインを確認するには、左側のメニューの [プラグイン] から [インストール済みプラグイン] をクリックします。



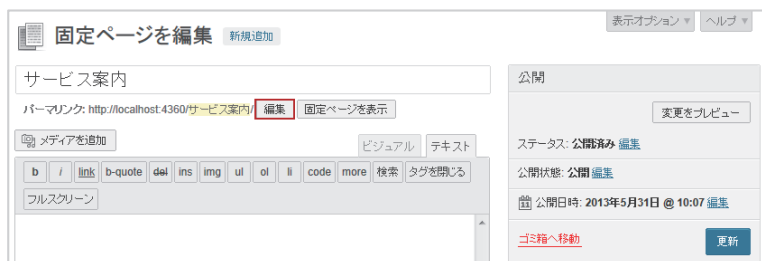
パーマリンクを変更する

パーマリンクとは、ブログの記事一つひとつに割り当てられた URL のことで、WordPress では、投稿や固定ページそれぞれに URL が割り当てられています。既定では、「?P=123」のように固有の ID が割り振られています。しかし固有の ID では、中身のイメージがわからない、検索エンジンが理解できないので検索されづらいなどが考えられますので、変更をすることをお勧めします。

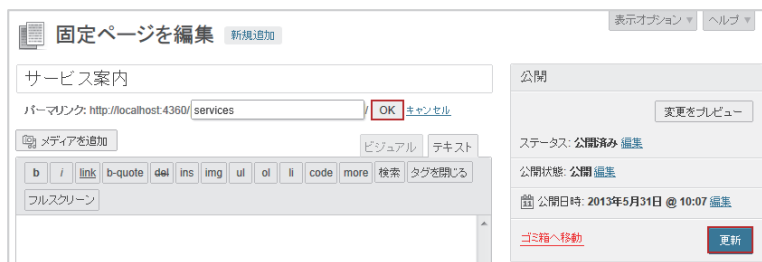
ダッシュボードの画面左側のメニューから [設定] を選択し、[パーマリンク設定] をクリックします。[カスタム構造] を選択し、「/archives/post_id%/' と入力したら [変更を保存] します。



「固定ページ」の編集画面で、パーマリンクの編集を行います。



パーマリンクの入力をして [OK] をクリックし、その後 [更新] をクリックします。

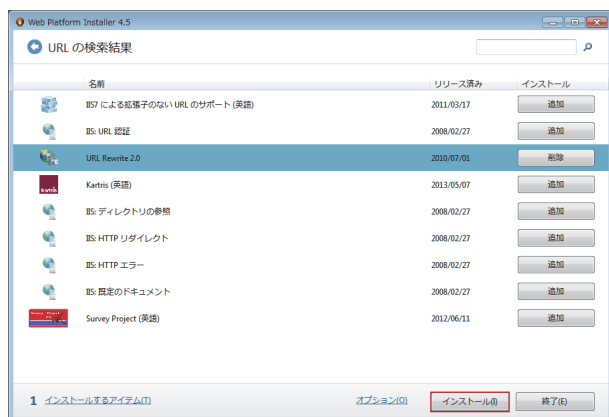


※パーマリンクは、半角英字であることをお勧めします。

なお、IIS で WordPress を利用している場合には、「URL Rewrite 2.0」のインストールと、「web.config」ファイルの作成が必要です。

「URL Rewrite 2.0」のインストール

[スタート] から[すべてのプログラム] を選択し、[Microsoft Web Platform Installer] を起動する。検索窓に「URL」と入力して検索し、「URL Rewrite 2.0」を追加し、インストールします。



WebMatrix で WordPress のサイトを開き、左側のナビゲーションで「サイト名」を選択します。
[ホーム] タブの [新規] から [新しいファイル] を選択します。

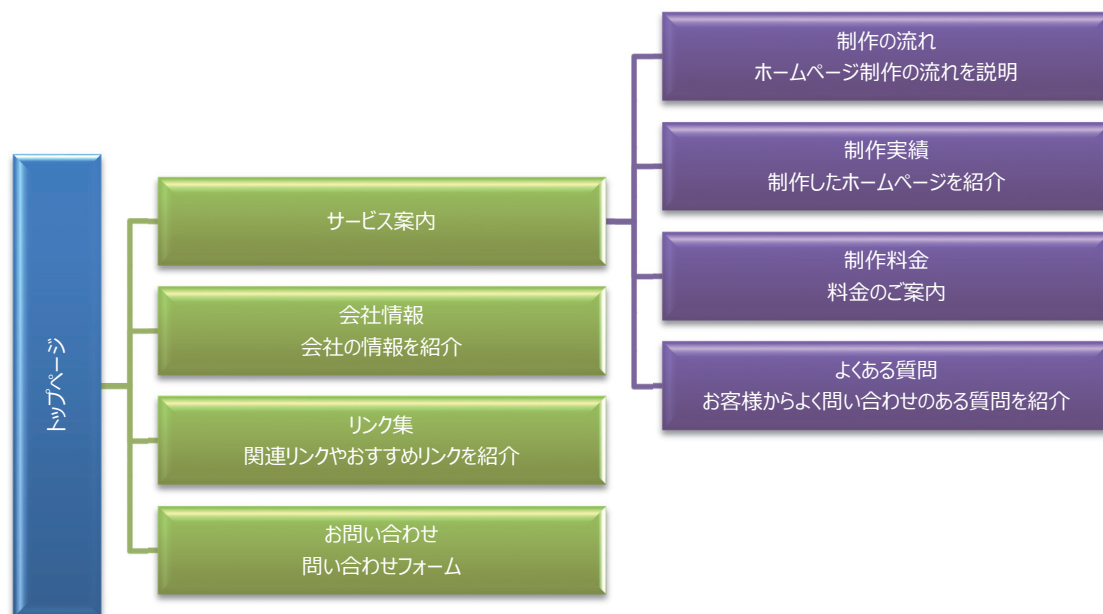
「ファイルの種類の選択」の「すべて」から [web.config (4.0)] を選択し、[OK] をクリックし、開いた画面に次のように入力します。

```
<?xml version="1.0" encoding="UTF-8"?>
< configuration>
<system.webServer>
<rewrite>
<rules>
<rule name="wordpress" patternSyntax="Wildcard">
<match url="*" />
<conditions>
<add input="{REQUEST_FILENAME}" matchType="IsFile" negate="true"/>
<add input="{REQUEST_FILENAME}" matchType="IsDirectory" negate="true"/>
</conditions>
<action type="Rewrite" url="index.php"/>
</rule> </rules>
</rewrite>
</system.webServer>
< /configuration>
```

✓ 作成する Web サイトの概要

「UP ホームページ制作会社」の Web サイトを作成します。

この Web サイトのページ構成は、以下のようになります。



✓ 固定ページ (Web ページ) の作成

WordPress では、ブログ形式で時系列に記事を表示する「投稿」と通常の Web ページ形式で記事を表示する「固定ページ」の 2 種類の形式の Web ページを利用することができます。

ここでは、Web ページ形式の「固定ページ」を作成します。

WordPress の利用を開始すると、「Hello world!」という投稿のサンプルと、「サンプルページ」という固定ページのサンプルが既定で用意されています。

まず投稿のサンプルを削除しましょう。

画面左側のメニューから [投稿] を選択し、[投稿一覧] をクリックします。「Hello world!」という記事を選択し、タイトルの下に表示されている [ごみ箱] をクリックします。

※ごみ箱に移動した記事は、30 日後に自動的に完全に削除されます。



次に固定ページのサンプルを削除しましょう。

画面左側のメニューから [固定ページ] を選択し、[固定ページ一覧] をクリックします。

「サンプルページ」という固定ページを選択し、タイトルの下に表示されている [ごみ箱] をクリックします。



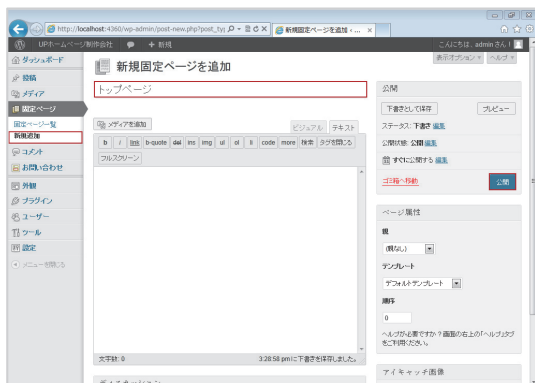
「投稿」と「固定ページ」

- ✓ 投稿：新着情報やコラムなど、時間軸に沿って表示させる記事に利用します。一覧ページなどで表示される順番は、公開日時の新しい順となります。また、個々の投稿は 1 つ以上のカテゴリーに属しており、カテゴリーに親子関係がありますが、投稿同士に親子関係はありません。
- ✓ 固定ページ：通常の Web ページに利用します。カテゴリーはありませんが、ページ間の階層は親子関係で設定することができ、親ページを持たない固定ページ同士の序列は「順序」という属性を用いて固定的に設定することができます。

✓ 固定ページを新規追加する

まずトップページを作成します。

固定ページを新規作成するには、画面左側のメニューから「固定ページ」を選択し、「新規追加」をクリックします。「タイトル」に「トップページ」と入力し、画面右側の「公開」ボックス内にある「公開」をクリックします。



次の操作に進む前に、以下の固定ページを追加しましょう。

- サービス案内
- 制作の流れ
- 制作実績
- 制作料金
- よくある質問
- 会社情報
- リンク集

解答

画面左側のメニューから「固定ページ」を選択し、「固定ページ一覧」をクリックします。



✓ 固定ページの階層関係を整える

固定ページ「サービス案内」を親に、固定ページ「制作の流れ」が子になるように、階層関係を整えます。

固定ページ一覧から、「制作の流れ」を選択し[編集]をクリックします。

[ページ属性] ボックス内にある[親] から「サービス案内」を選択し、[公開] ボックス内の[更新] をクリックします。



固定ページ「サービス案内」が親になるように、以下の固定ページの設定を変更しましょう。

- 制作実績
- 制作料金
- よくある質問

解答

画面左側のメニューから[固定ページ]を選択し、[固定ページ一覧]をクリックします。

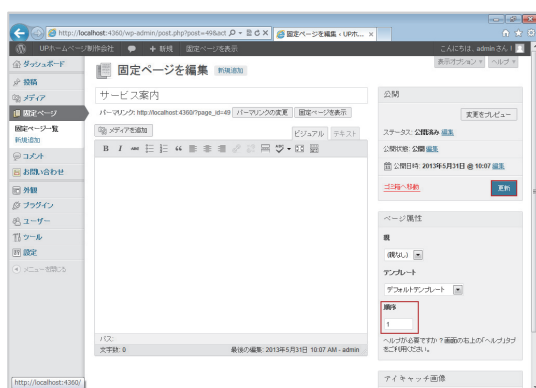


現在の「固定ページ一覧」では、「会社情報」の前に「リンク集」があるなどページの順番がばらばらです。「ページ属性」の「順序」を変更して、表示順を並べ替えます。



固定ページ一覧から「サービス案内」を選択し、[編集] をクリックします。

[ページ属性] ボックス内にある [順序] に「1」と入力し、[公開] ボックス内の [更新] をクリックします。



それぞれの固定ページの [順序] を以下の数字に変更しましょう。

	会社情報	2
	リンク集	3
親「サービス案内」	制作の流れ	0 (変更しない)
	制作実績	1
	制作料金	2
	よくある質問	3

解答

画面左側のメニューから「固定ページ」を選択し、「固定ページ一覧」をクリックします。

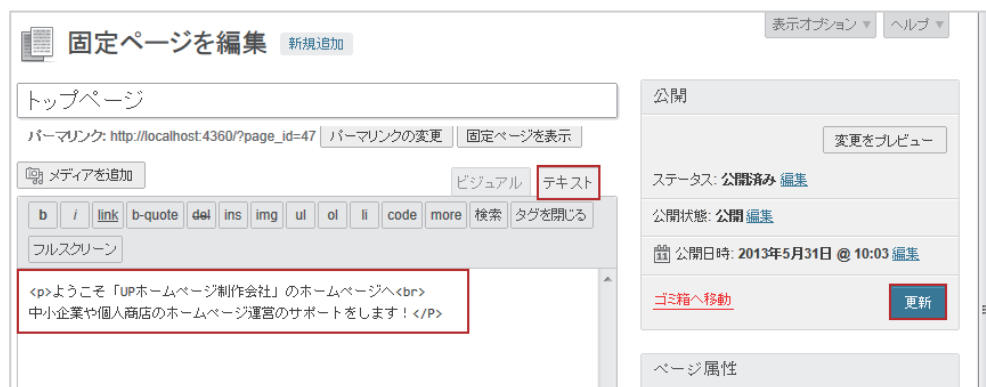


✓ 記事の入力

作成した固定ページに、それぞれの内容を入力します。WordPress では、編集画面で直接 HTML を記述することができます。

固定ページ一覧から「トップページ」を選択し、「編集」をクリックします。

編集画面で「テキスト」モードに切り替えてから、タグを入力します。入力が終了したら「更新」をクリックします。



短い文章は、問題なく入力できそうですが、長い文章やテーブルを作成するのは少し難しそうです。

そこで、WebMatrix で記述したタグを、WordPress に貼り付けてみましょう。

ここでは、「flow.html」の内容をコピーして「制作の流れ」に貼り付けます。

[スタート] から[ドキュメント] を選択し、「My web sites」フォルダー内にある「homepage」フォルダーを開きます。

「flow.html」を右クリックして表示されるメニューから「プログラムで開く」を選択し、「WebMatrix」をクリックします。

WebMatrix の画面で、以下の部分をコピーします。

```
<h2><a id="#contact">1.お問い合わせ</a></h2>
<p>お電話（00-00-0000）またはメールにてお気軽にお問い合わせください。</p>
<h2><a id="#mitsumori">2.お見積り</a></h2>
<p>お問い合わせいただいた内容をもとにお見積りを作成いたします。</p>
<h2><a id="#uchiawase">3.打ち合わせ</a></h2>
<p>お客様の Web サイト制作に関する<strong>目的やご希望</strong>をお伺いします。</p>
<h2><a id="#design">4.デザイン</a></h2>
<p>デザインをご提案いたします。</p>
<h2><a id="#coding">5.コーディング</a></h2>
<p>デザインをもとにコーディングいたします。</p>
<h2><a id="#kokai">6.公開・納品</a></h2>
<p>最終確認を経て、本番環境に公開いたします。</p>
<p>更新が必要な場合はお気軽にご連絡ください。</p>
```

WordPress の固定ページ一覧から「制作の流れ」を選択し、[編集] をクリックします。

編集画面で [テキスト] モードに切り替えてから、コピーした内容を貼り付けます。

このとき <a> タグは必要がないので、削除しましょう。編集が終了したら [更新] をクリックします。



WebMatrix で作成したそれぞれのページの内容を、固定ページにコピーしましょう。

「flow.html」から「よくある質問」へ

```
<p><strong>ホームページ制作の知識が全くないのですが大丈夫でしょうか？</strong><br>
はい。大丈夫です。制作に必要な手順、準備の説明をさせていただきます。<br>
ホームページの公開後も運用のアドバイスやサポートもさせていただきます。<br>
</p>
(途中省略)
<p><strong>制作物のデータはいただけますか？</strong><br>
HTML ファイル、画像ファイルのデータを郵送いたします。<br>
</p>
```

「company.html」から「会社情報」へ

```
<table class = "company" border= "1" >
(途中省略)
</table>
```

「class = "company"」は必要ないので、削除する。

「link.html」から「リンク集」へ

```
<p>関連ホームページやおすすめホームページを紹介します。</p>
<h2>関連リンク</h2>
(途中省略)
<p><a href="http://www.microsoft.com/japan/web/webmatrix/">●WebMatrix</a><br>
WebMatrix は Web サイトの開発を行う際に必要となる機能をひとつのツールにまとめた、マイクロソフトの新しい Web 開発ツールです。
</p>
```

✓ 記事に画像を挿入する

固定ページ一覧から「制作実績」を選択し、[編集] をクリックします。

編集画面で [テキスト] モードに切り替えてから、タグを入力します。

入力が終了したら [メディアを追加] をクリックします。



今回は複数の画像を利用するので、[ギャラリーを作成] を選択し、[ファイルを選択] をクリックします。



[アップロードするファイルの選択] ダイアログボックスで、使用する画像を選択し [開く] をクリックします。

画像がアップロードされたら [添付ファイルの詳細] で、タイトル、キャプション (画像の説明として Web ページに表示されます)、代替テキストを入力します。



タイトル	キャプション	代替テキスト
work1	こだわりの新鮮野菜を販売する「田代八百屋」のホームページです。	田代八百屋
work2	あらゆるスポーツ用品・用具を取り揃えた専門店のホームページです。	山田用具店
work3	夫婦で経営している洋菓子店のホームページです。 季節感や素材感にこだわったケーキ作りをしています。	町のケーキ屋さん
work4	中古車、買い取り、自動車保険等、自動車に関する情報が満載のホームページです。	中古車購入・買い取りのディエゴ
work5	オフィス・店舗の定期清掃。横浜を中心に、地域密着で オフィスや店舗の定期清掃を展開する有限会社 SEISO のホームページです。	有限会社 SEISO

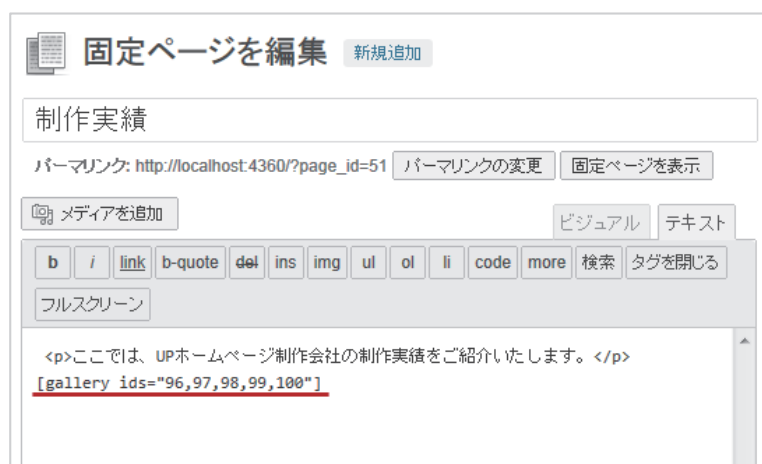
必要な画像のアップロードと、詳細の入力が終了したら [ギャラリーを作成] をクリックします。



「ギャラリーを編集」で、ドラッグアンドドロップすると画像の並び順を変更することができます。
また [ギャラリーの設定] の [カラム] で、画像を表示する際に使用する列の数を指定することができます。設定が終了したら [ギャラリーを挿入] をクリックします。



ギャラリーが挿入されました。



[更新] をクリックしてから、[固定ページを表示] を選択し、確認してみましょう。



ギャラリーが挿入されて、画像が表示されています。

✓ ページをカスタマイズする

「制作実績」のページの下部にも、コメント欄がありましたが、今回使用しているテーマ「Twenty Eleven」では、既定でページに必ずコメント欄が表示されますが、不必要なので削除します。

画面上部の [固定ページを編集] をクリックして、編集画面に戻ります。

編集画面の右上にある [表示オプション] をクリックします。

「表示する項目」の [ディスカッション] にチェックを付けます。



画面下部に [ディスカッション] ボックスが表示されるので、[コメント投稿を許可する] のチェックを外します。



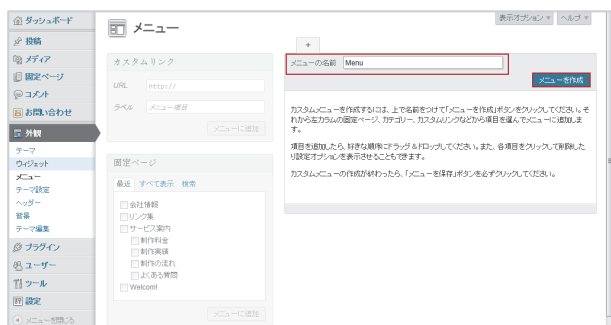
[更新] をクリックしてから、[固定ページを表示] すると、コメント欄が削除されていることが確認できます。

その他の固定ページについても、コメント欄は削除しておきましょう。

✓ メニューの作成

すべてのページが完成しました。ページ間の移動をやすくするために、メニューを作成しましょう。画面左側のメニューから [外観] を選択し、[メニュー] をクリックします。

まずは作成するメニューに名前をつけ、[メニューを作成] をクリックします。



「固定ページ」エリアの [すべてを表示] をクリックし、メニューに追加したいものを選択したら [メニューに追加] をクリックします。



ドラッグアンドドロップで、メニューの項目の並べ替えを行います。「制作の流れ」のように、「サービス案内の中に表示したいものは、少し右側にドラックするとレベルを下げるすることができます。すべて設定できたら [メニューを保存] します。



「テーマの場所」で、いま作成したメニューを選択し、[保存] します。メニューの数や表示される場所はテーマによって違います。





固定ページ「サービス案内」に、以下のような記事を入力して、ページを完成させましょう。

- 見出し (h2) 「サービス内容についてご案内します。」を作成しましょう。
- 以下の内容でテーブルを作成しましょう。

制作の流れ ホームページ制作の流れについて 詳細はこちらから	制作実績 これまでに作成したホームページについて 詳細はこちらから
制作料金 ホームページ制作の料金について 詳細はこちらから	よくある質問 お客様からのよくある質問について 詳細はこちらから

- テーブル内のタイトルは強調表示にしましょう。
- 「詳細はこちらから」には、「flow」、「work」、「price」、「faq」それぞれのページへのリンクを作成しましょう。

解答

完成例



✓ 作成したトップページを表示する

画面上部の [UP ホームページ制作会社] を選択して [サイトを表示] をクリックします。

トップページが表示されるはずですが、「見つかりません」とエラーが出ています。

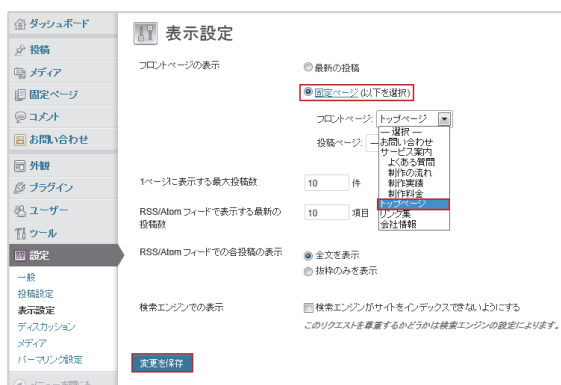
自分で作成したページをトップページにするために、設定を変更します。



画面上部の [UP ホームページ制作会社] を選択して [ダッシュボード] をクリックします。

ダッシュボード画面左側のメニューから [設定] を選択し、[表示設定] をクリックします。

「フロントページの表示」で [固定ページ] を選択し、[フロントページ] でトップページを指定したら、[変更を保存] します。



サイトを表示してみると、トップページが表示されていることが確認できます。



✓ ヘッダーの画像を変更する

各ページのヘッダーに表示されている画像を変更します。

画面上部の [UP ホームページ制作会社] を選択して [ダッシュボード] をクリックします。

ダッシュボード画面、左側のメニューから [外観] を選択し、[ヘッダー] をクリックします。

「画像を選択する」の [参照] をクリックして挿入する画像を選択し、[アップロード] をクリックします。(ここでは「Top.jpg」を利用)



「ヘッダー画面のトリミング」が表示されるので、必要に応じて表示する領域を変更し、[切り取って公開する] をクリックします。



[サイトを表示] して確認すると、ヘッダーの画像が変更されているのが確認できます。



ヘッダーで利用するのに最適な画像なサイズは、テンプレートによって違います。

「カスタムヘッダー」の画面に最適な画像サイズが記載されていますので、確認をして、あらかじめ最適なサイズの画像を用意しておくといでしょう。

画像のサイズの変更方法については、「P.35 画像のサイズを変更する」を参照してください。



✓ お問い合わせページの追加（ウィジェットの利用）

Web ページを見た人からメールを送信してもらう方法は、「P.30 メールを送信してもらう」で学習しました。ここでは、問い合わせのための入力フォームを Web ページに設置し、フォームに内容を入力して送信すると、管理者にメールが送られてくる仕組みを追加してみましょう。

入力フォームには、「Contact Form 7」というプラグインを利用します。

固定ページ「お問い合わせ」を新規作成し、以下のタグを入力し公開します。

`<p>質問・ご相談は専用フォームよりお気軽にお問い合わせください。</p>`

次に、プラグインの設定を行います。

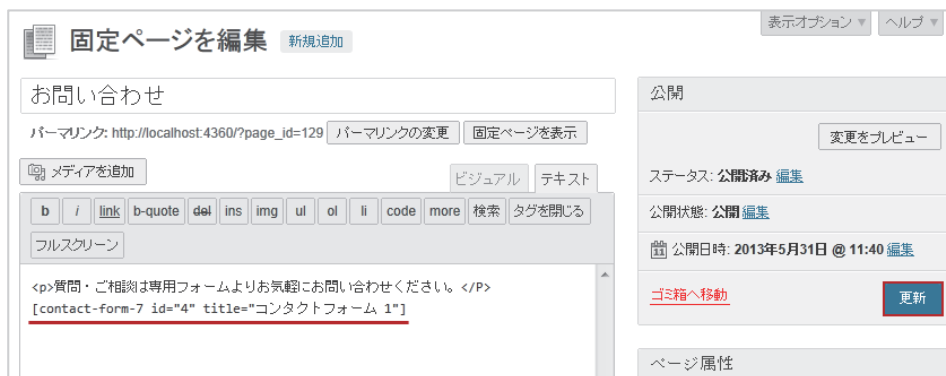
画面左側のメニューから [プラグイン] を選択し、[インストール済みプラグイン] をクリックします。一覧の「Contact Form 7」に表示されている [設定] をクリックします。



表示された「ショートコード」をコピーします。



画面左側のメニューから [固定ページ] を選択し、[固定ページ一覧] をクリックし、「お問い合わせ」を編集で開き、先ほどコピーした「ショートコード」を貼り付けます。[更新] をクリックして [固定ページを表示] してみましょう。



「お問い合わせフォーム」が表示されました。



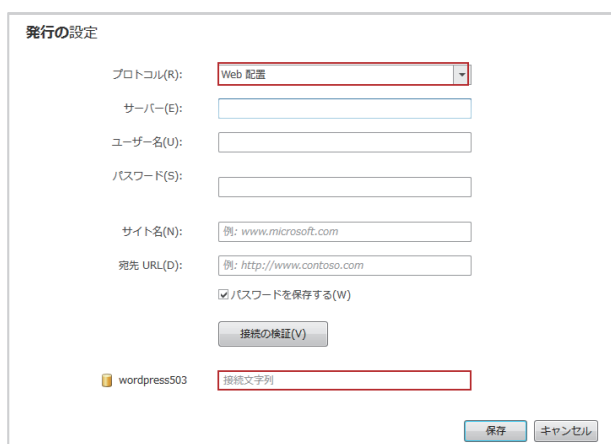
固定ページ「お問い合わせ」をメニューに追加しましょう。

➤ ホームページを公開しよう (Web 配置)

WordPress で作成した Web サイトを公開するためには、PHP と MySQL が動く Web サーバーが必要です。

基本的には、「P.57 ホームページを公開しよう (FTP)」の手順と同じですが、設定の「プロトコル」「Web 配置」になり、「WordPress」に「接続文字列」の入力が必要になります。

利用している Web サーバーごとに設定が違いますので、必ず確認をしてください。



Express Web 利用時の設定は以下を参照してください。

WordPress の発行

<http://www.epw.jp/tabid/329/Default.aspx>

Challenge

▶ PowerPoint を利用した部品の作成

✓ SmartArt を使って図解を作成する

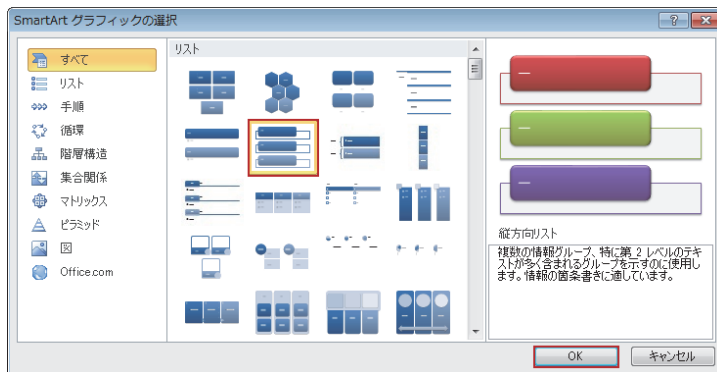
「制作の流れ」を図解にしてみましょう。

図解を作成するときには、Microsoft Office PowerPoint (以下 PowerPoint) の「SmartArt」を利用すると簡単にできます。

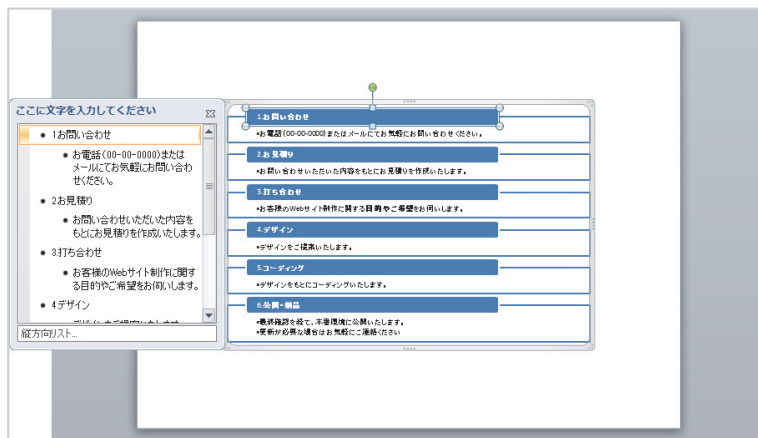
[挿入] タブの [SmartArt] をクリックします。



[SmartArt グラフィックスの選択] で、使用する SmartArt を選択し、[OK] をクリックします。



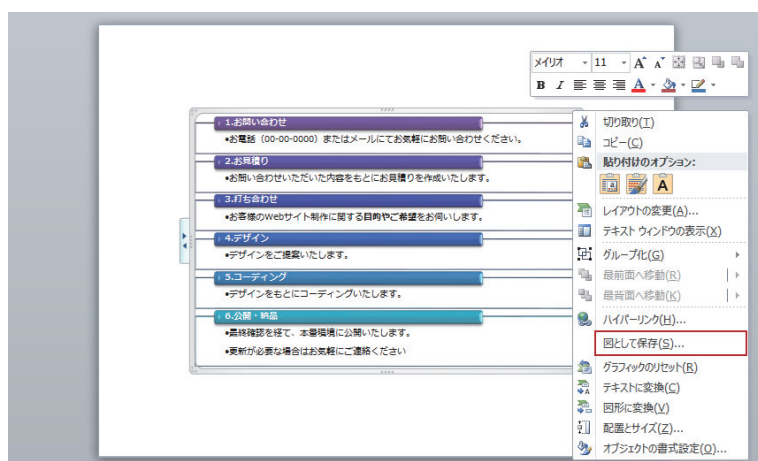
テキストウィンドウを利用して、文字の入力を行います。



入力した項目のレベルの上げ下げや、色やスタイルの変更は [Smart Art] ツールの [デザイン] タブから行います。



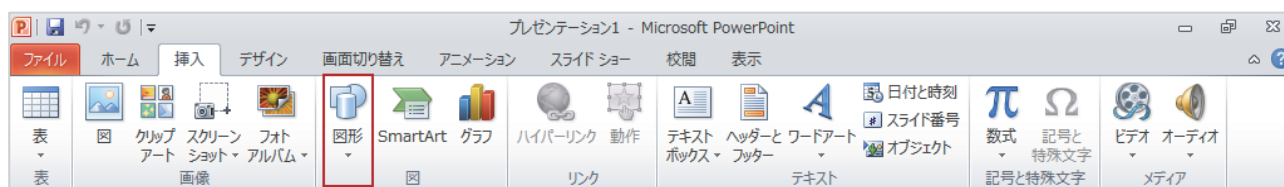
完成したら、SmartArt の上で右クリックして表示されるメニューから [図として保存] を選択します。



✓ ボタンやアイコンを作成する

図形描画機能を利用して、ボタンやアイコンなどの部品を作成することもできます。

図形を利用するときには、[挿入] タブの [図形] を選択して、描画したい図形をクリックします。

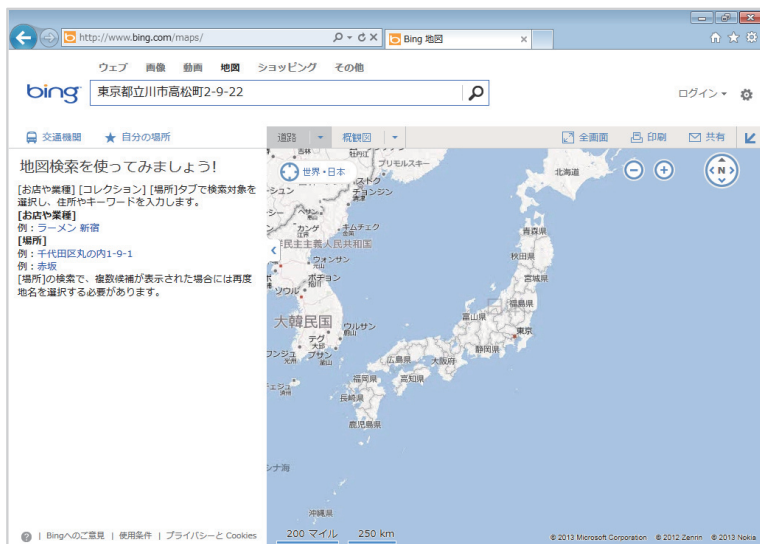


SmartArt と同様に、色やスタイルを整えてから、図形の上で右クリックして表示されるショートカットメニューから、[図として保存] します。

▶ 地図 (Bing Map) の利用

会社情報のページにアクセスマップを表示させてみましょう。

「bing」の地図検索ページ (<http://www.bing.com/maps/>) にアクセスし、検索窓に住所を入力して検索します。



地図が表示されたら、「地図の共有」ボタンをクリックします。



WEB ページに埋め込むためのコードをコピーします。

この地図を共有

リンク 完全な URL の表示

http://binged.it/OKODpD

コピー

電子メール

Facebook

Twitter

ウェブページに埋め込み

<div id="mapviewer"><iframe id="map" scrolling="no" width="500" height="300">

コピー

カスタマイズとプレビュー

このコードをコピーすることで、使用条件に同意したものとみなされます。

WordPress のダッシュボード画面、左側のメニューから [固定ページ] を選択し、
[固定ページ一覧] をクリックします。「会社情報」を編集で開き、コピーしたコードを貼り付けます。



「会社情報」のページに、地図が埋め込まれました。



P.11 ページで企画した Web サイトを、WordPress を利用して作ってみましょう。

WebMatrix 以外にも、Web ページを作成するときに利用できる仕組みがあります。

➤ Windows Azure の活用

✓ Windows Azure とは

ネット上でサービスをつくり上げるのに必要な機能一式を、クラウドで提供するプラットフォームです。

Windows Azure には、次のような特長があります。

Web サイト機能： 単なるホームページだけではなく、WordPress のようなデータベースと連携する仕組みやをととても簡単に作れます。

また、.NET フレームワークはもちろん、PHP 言語や

MySQL データベースなどオープンソースのリソースも活用できます。

あんしんセキュリティ： ISO / IEC27001：2005 の認定を受けるなど、強固なセキュリティを保っています。

仮想マシン機能： CentOS や Ubuntu といった Linux を使用することも可能です。

Windows Azure Web サイトのギャラリーには、WordPress が最初から用意されているので、すぐに使い始めることができます。

詳しくは、以下の Web サイトにてご確認ください。

初心者でも 30 分でできる！ビジネスで使える WordPress で Web サイト

http://wordpress-web.azurewebsites.net/?utm_source=google&utm_medium=listing&utm_content=201304&utm_campaign=azure

Windows Azure Web サイトでビジネスでも使える WordPress サイトを構築

<http://msdn.microsoft.com/ja-jp/windowsazure/dn151723.aspx>